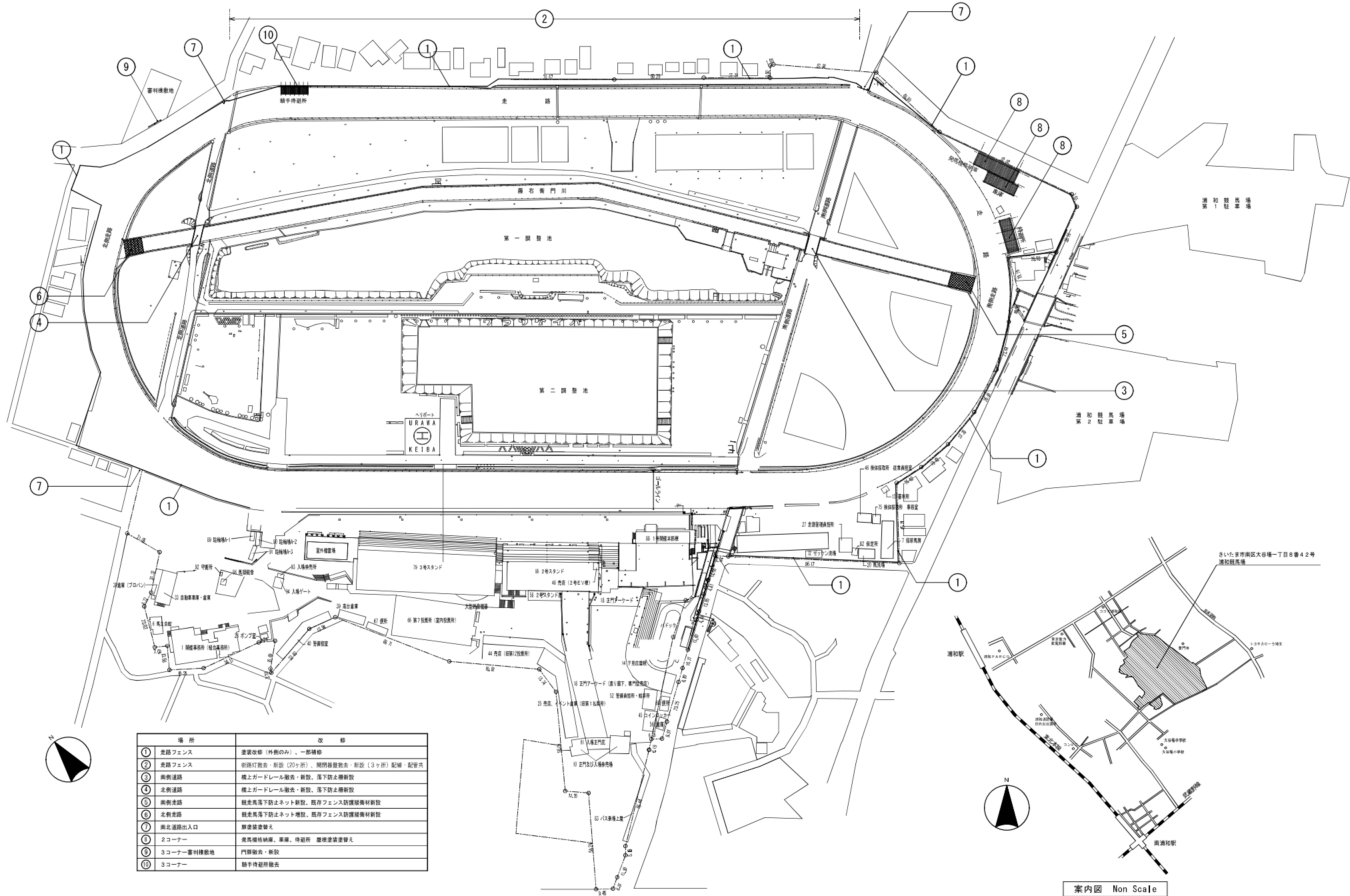


※特記：以下、工事名称を「浦和競馬場走路管理員詰所建築工事」と読み替える

浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事

No	図面名称 (建築意匠)	縮尺	No	図面名称 (電気設備)	縮尺
A-00	表紙・図面リスト	Non Scale	E-01	電気設備工事特記仕様書	Non Scale
A-01	特記仕様書 (改修その1)	Non Scale	E-02	電灯設備 配置図 (改修図)	S=1:20、500
A-02	特記仕様書 (改修その5)	Non Scale	E-03	電灯設備 配置図 (撤去図)	S=1:500
A-03	特記仕様書 (改修その6)	Non Scale			
A-04	配置・案内図	S=1:1,000			
A-05	①走路フェンス改修図	S=1:5、20、1,500			
A-06	⑦南北道路 出入口扉改修図	S=1:30			
A-07	③④南北道路 橋上ガードレール改修図	S=1:30			
A-08	⑤南側走路 競走馬落下防止ネット改修図 (改修前・改修後)	S=1:50			
A-09	⑥北側走路 競走馬落下防止ネット改修図 (改修前・改修後)	S=1:50			
A-10	⑤⑥競走馬落下防止ネット詳細図 (改修前・改修後)	S=1:5、20			
A-11	⑧2コーナー 発馬機格納庫、車庫、待避所 改修図	S=1:5、100、200			
A-12	⑨3コーナー 審判棟敷地 門扉改修図 (改修前)	S=1:30			
A-13	⑨3コーナー 審判棟敷地 門扉改修図 (改修後)	S=1:30			
A-14	⑨3コーナー 審判棟敷地 門扉詳細図 (改修後)	S=1:30			
A-15	⑨3コーナー 騎手待避所 改修図 (改修前・改修後)	S=1:30、100			
A-16	仮設計画面図 (1) (参考)	S=1:20、300、1,500			
A-17	仮設計画面図 (2) (参考)	S=1:1,000、1,500			

① コンクリート工事	① コンクリートの種類等	<p>類別 ※A 種 (JIS A 5308 への適合を認証されたコンクリート) (6.2.1) ・I 種 (JIS A 5308 に適合したコンクリート)</p> <p>普通コンクリート (6.2.1~6.2.4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度 (N/mm²)</th> <th>気乾単位容積質量 (t/m³)</th> <th>スラップ</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○C1</td> <td>2.3</td> <td>15又は18</td> <td>○18 コンクリート基礎</td> </tr> <tr> <td>○C2</td> <td>2.3</td> <td>15又は18</td> <td>○18 床コンクリート</td> </tr> <tr> <td>○C3</td> <td>2.3</td> <td>15又は18</td> <td>○18 床コンクリート</td> </tr> </tbody> </table> <p>構造体強度補正値(S) (6.3.2) ※標準仕様書 表6.3.2による 補正係数 S = 3 () 月 日 ~ 月 日、月 日 ~ 月 日 S = 6 () 月 日 ~ 月 日、月 日 ~ 月 日</p>	設計基準強度 (N/mm ²)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	スラップ	適用箇所	○C1	2.3	15又は18	○18 コンクリート基礎	○C2	2.3	15又は18	○18 床コンクリート	○C3	2.3	15又は18	○18 床コンクリート	⑩ 無筋コンクリート	<p>コンクリートの種類 (6.14.1) ※普通コンクリート、セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 () ・フライアッシュセメントB種 () 設計基準強度 ※15 (N/mm²) スラップ ※15cm又は18cm 適用箇所 ※標準仕様書6.14.1(4)による箇所 () 図示による ()</p> <p>15 コンクリートの単位水量測定 (6.14.1) 実施記録 (1)単位水量の測定は、150mm以下及び落下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2)単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(4)による。 (3)単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。 1)測定した単位水量が、計画配合量の設計値(以下、「設計値」という。)±15g/m³の範囲にある場合はそのまま使用する。 2)測定した単位水量が、設計値±15を超え±20g/m³の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その調整後の生コンを打設する。その後、設計値±15g/m³以内で安定するまで、連続検定の3回に1回、単位水量の測定を行う。 3)設計値±20g/m³を超える場合は、生コンを打たずに持ち帰らせ、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全調整量の測定を行い設計値±20g/m³以内であることを確認する。即ち、設計値±15g以内で安定するまで、連続検定の3回に1回、単位水量の測定を行う。 4.3)の不合格生コンを廃棄し持ち帰ったことを確認する。 (4)単位水量管理についての記録を書面(計画適合書、数量管理記録、打込み時の気象観測記録(コンクリート湿度等)と写真により得出す。 (5)単位水量の測定方法は、高炉セメント用乾砂法(電子レンジ法)、ばら法又は特種容量測定法による。また、試験機関は該当コンクリート製造所以外の機関とする。</p>	⑧ くあと施工アンカー ① あと施工アンカー	<p>仕様等 (B.2.4) ※普通コンクリート ○金属系アンカー (耐震補強用) ・耐震力 ※図示による () ・せん断耐力 ※図示による () ・アンカー本体の長さ及び埋込み長さ () ・セッティング ※図示による () ・セット方式 ※本体打込み式改良型 () ・接合部の種類、径、長さ () ○非金属系アンカー ・耐震力 ※図示による () ・せん断耐力 ※図示による () ・アンカーの種類 ※カプセル方式回転打撃式 ・カプセル方式打込み型 ・接合部の径及び埋込み長さ ()、無機系 ・アンカーの種類 () ・アンカーの新設壁内への定着の長さ () ・図示による (「耐震改修共通事項」アンカー関係共通事項)</p> <p>アンカーの種類 ○[表B.2.1]の異形棒鋼 ・金ねじボルト アンカーの新設壁内への定着の長さ () ・図示による (「耐震改修共通事項」アンカー関係共通事項)</p> <p>性能確認試験 試験方法及び試験数 () 図示による ()</p> <p>穿孔機械(金属検知機)より電圧供給が停止出来る付属装置等を使用する) [B.12.4.7] ※ハンマードリル ・コアドリル 穿孔前の打込み位置等の調査方法 ・鉄筋探知器(金属探知器)により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨を出し行う ・探査方法、電磁波レーザ法(0表示対応型) ・電磁波レーザ法又は電磁波探査法 ・ばり出しによる</p> <p>施工確認試験 ※引張試験による引張試験 () 試験方法 () 図示による () 確認強度 ()</p>	② あと施工アンカー 工事																											
	設計基準強度 (N/mm ²)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	スラップ	適用箇所																																														
○C1	2.3	15又は18	○18 コンクリート基礎																																															
○C2	2.3	15又は18	○18 床コンクリート																																															
○C3	2.3	15又は18	○18 床コンクリート																																															
② セメント	<p>種類 (6.3.1) ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 適用箇所(※下記以外) 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5020 に示された規定の他、水和熱が7日目で 350 J/g以下、かつ28日目で 402 J/g以下のものとする。 ・高炉セメントB種 () 適用箇所(1)以下部(立上り部含む) ・フライアッシュセメントB種 () 適用箇所()</p>	③ 骨材	<p>アルカリ反応応性による区分 (6.3.1) ※A ・ B (コンクリート中のアルカリ総量が 3.0 kg/m³ 以下)</p>	4 混和材料	<p>・選別剤 選別剤の種類 () ※標準仕様書6.3.1(4)(a)による ・選別材 選別材の種類 () ※標準仕様書6.3.1(4)(b)による</p>	5 打設の位置、ひび割れ誘発目地、打設き目地	<p>打設の位置、梁及びスラブ (6.6.4) ※スパンの中央又は端から1/4の付近 ・開口部による () ・柱及び壁 ※スラブ、壁又は基礎の上端 ・図示による ()</p> <p>目地の寸法 (6.6.4)(6.8.1)(7)(8) ・標準仕様書 9.7.3(1)(7)~(9)による ※ひび割れ誘発目地、打設目地の深さ寸法は、躯体外側の打増し部で処理する ・図示による ()</p> <p>ひび割れ誘発目地の位置、形状、寸法 (6.8.1) ・図示による ()</p>	6 混雑養生	<p>混雑養生の期間 (6.7.2) ・セメントの種類が普通セメントの場合 () 日</p>	⑦ コンクリートの仕上り	<p>合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ (6.2.5)(6.8.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ A 種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> <tr> <td>・ B 種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> <tr> <td>○ C 種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>コンクリートの仕上りの平たんさ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ a 種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> <tr> <td>・ b 種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> <tr> <td>○ c 種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> </tbody> </table>	種別	適用箇所	・ A 種	※図示による ()	・ B 種	※図示による ()	○ C 種	※図示による ()	種別	適用箇所	・ a 種	※図示による ()	・ b 種	※図示による ()	○ c 種	※図示による ()	8 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	<p>打増し厚さ (6.8.1) ・打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) 20mm ・打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) 10mm ・外装タイル後張り面の打増し処理 20mm 打増し範囲 () ・図示による ()</p>	⑨ 型枠	<p>せき板の材料及び厚さ (6.8.2) ○合板 (※12mm) () コンクリート打設時の充満性の確認のため、型枠の一部に透明型枠等を使用する場合、強度、蓄形部について、事前に監査員と協議する。 ・断熱材を兼用した型枠の使用 適用箇所 () 図示による () ・MOC工法用シートの使用 適用箇所 () 図示による () 打増し厚さ 20mm 打増し範囲 () 図示による () スリーブの材質・規格等 () ・図示による ()</p> <p>貯留期間及び取外し (6.8.4) ※標準仕様書6.8.4による ・普通セメントの場合 (※図示による ())</p>	10 軽集コンクリート	<p>適用箇所 (6.10.1.2) ・図示による () 種類 ・1種 ・2種 気乾単位容積質量 ・標準仕様書 表6.10.1による スラップ ※21cm</p>	11 寒中コンクリート	<p>適用期間 (月 日 ~ 月 日) (6.11.1.2) 構造体強度補正値(S)を積算温度を差に定める場合 ・図示による ()、S = ()</p>	12 暑中コンクリート	<p>適用期間 (月 日 ~ 月 日) (6.12.2) 構造体強度補正値(S) ※6N/mm² 図示による ()、S = ()</p>	13 マスコンクリート	<p>適用箇所 (6.13.1.2) ・図示による () セメントの種類 ・普通セメント() ・中熱セメント() ・低熱セメント() ・高炉セメントB種 () ・75%シリカセメント () ・シリカセメント</p> <p>混和材料の適用 ・あり () ・標準仕様書6.13.2(2)(7)による ・標準仕様書6.13.2(2)(8)による スラップ ※15cm 構造体強度補正値(S) ※標準仕様書 表6.13.1による</p>	<table border="1"> <tr> <td>経理</td> <td>副経理</td> <td>主幹</td> <td>主査</td> <td>担当</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>日付 2022.03.07 R4.1(Ver.R4-1)</p> <p>工事名 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び落下防止用ネット新設等改修工事 記号 特記仕様書(改修その6)</p> <p>図案No. A-03</p>	経理	副経理	主幹	主査	担当					
種別	適用箇所																																																	
・ A 種	※図示による ()																																																	
・ B 種	※図示による ()																																																	
○ C 種	※図示による ()																																																	
種別	適用箇所																																																	
・ a 種	※図示による ()																																																	
・ b 種	※図示による ()																																																	
○ c 種	※図示による ()																																																	
経理	副経理	主幹	主査	担当																																														



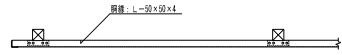
場所	改修
① 走路フェンス	塗装改修(外側のみ)、一部補修
② 走路フェンス	街路灯撤去・新設(20ヶ所)、開閉装置撤去・新設(3ヶ所)配線・配管共
③ 南側通路	横上ガードレール撤去・新設、落下防止柵新設
④ 北側通路	横上ガードレール撤去・新設、落下防止柵新設
⑤ 南側走路	競走馬落下防止ネット新設、既存フェンス防護壁面材新設
⑥ 北側走路	競走馬落下防止ネット増設、既存フェンス防護壁面材新設
⑦ 南北通路出入口	扉塗装塗替え
⑧ コーナー	夜間照明補修、車線・待避所 屋根塗装塗替え
⑨ コーナー審判棟敷地	門扉撤去・新設
⑩ コーナー	騎手待避所撤去

配置図 1 : 1,000

案内図 Non Scale

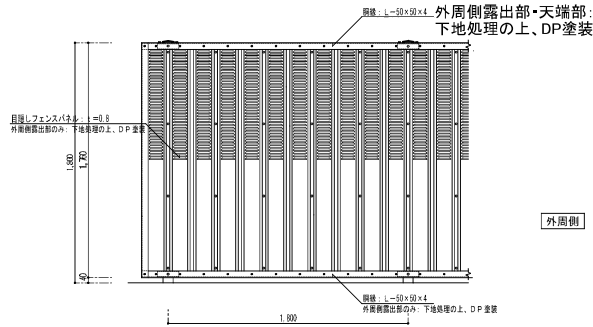
※ 特記事項

埼玉県 浦和競馬組合	課長	副課長	主幹	主査	担当	1級314968 阿部 誠司	1.本号 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事	2.本号 A-04	3.本号 配置・案内図	4.本号 (A1)1:1,000 (A3)1:2,000
	2022年 3月	TRR		一級建築士事務所(株) 工藤 孝 建築設計事務所						

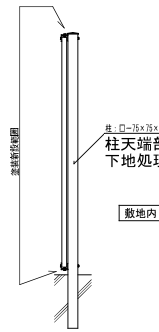


平面図 1:20

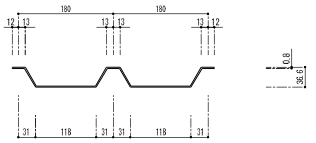
- 既存目隠しフェンス：溶融亜鉛めっき鋼板 樹脂塗装
- 塗装改修：フェンスは既存のまま、道路側露出部の塗装新設
- 破損箇所：パネル除去・新設 (1,800×1,800/ヶ所)



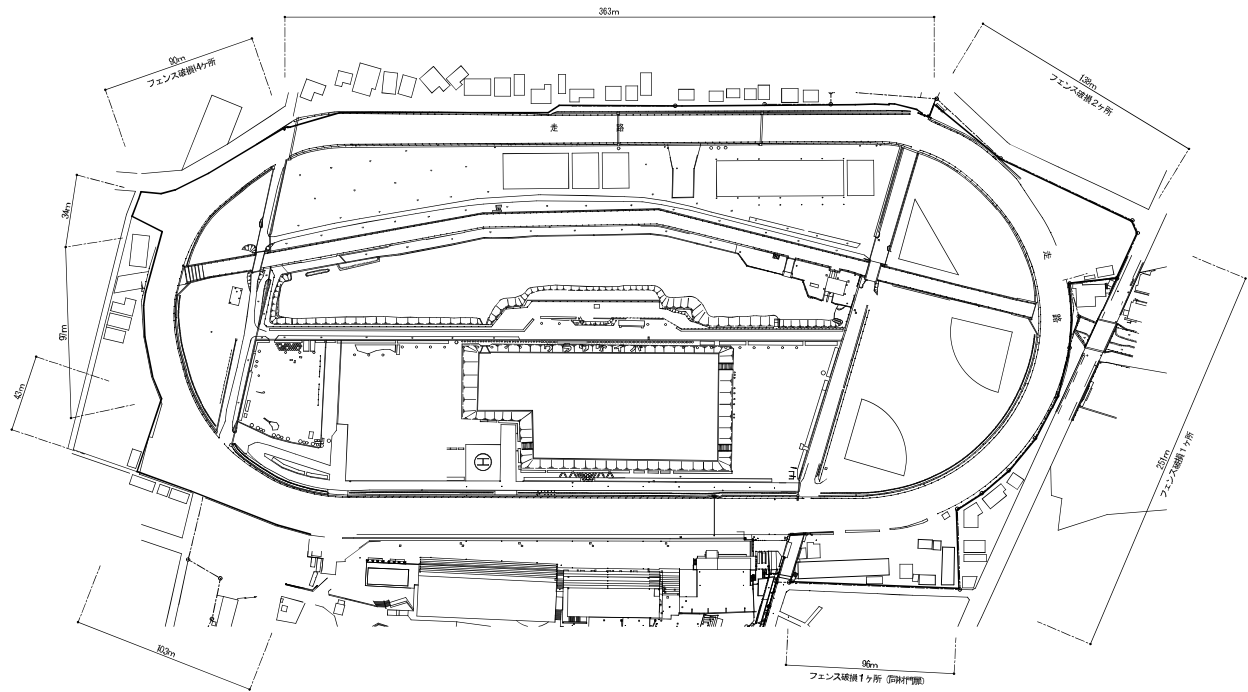
目隠しフェンス立面図 1:20



側面図 1:20



目隠しフェンスパネル詳細図 1:5



目隠しフェンス工事範囲配置図 1:1,500



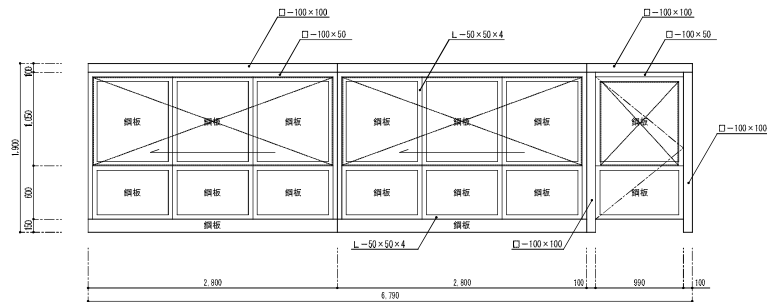
※ 特記事項

埼玉県
浦和競馬組合

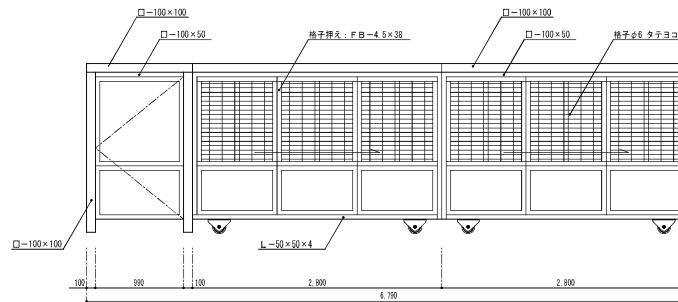
課長	副課長	主幹	主査	担当

1級67701 工藤 孝	1.8.0 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事	010
020 阿部 誠司	020.04 A-05	010 ①走路フェンス改修図 (A1)1:5,20,1500 (A2)1:10,40,3000
010 2022年 3月	010 一級建築士事務所 (株) 工藤 孝 建築設計事務所	

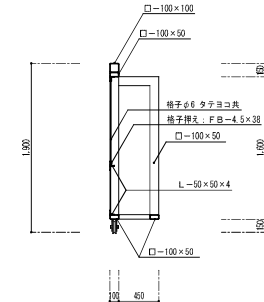
⑦ 北側道路 出入口(西)扉改修図 1:30



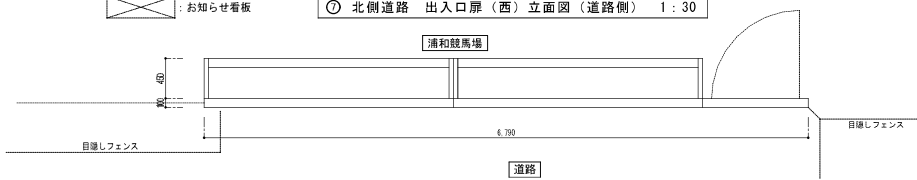
⑦ 北側道路 出入口扉(西)立面図(道路側) 1:30



⑦ 北側道路 出入口扉(西)立面図(競馬場側) 1:30



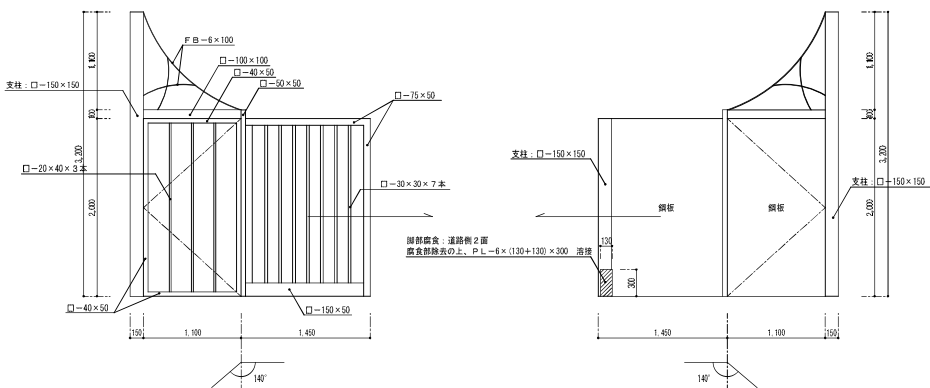
⑦ 北側道路 出入口扉(西)断面図 1:30



⑦ 北側道路 出入口扉(西)立面図(道路側) 1:30

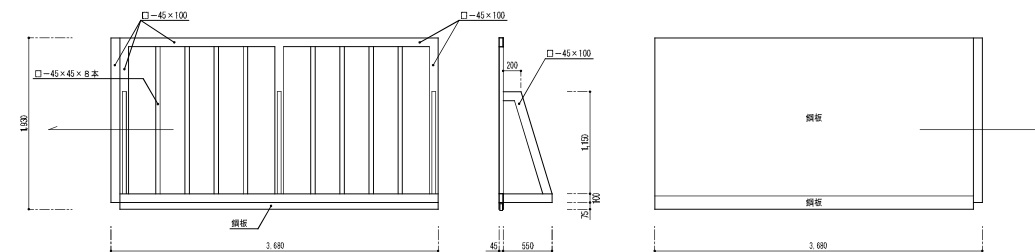
□既存出入口扉: 鋼板等下地、SOP塗装
 ■塗装改修: 出入口扉は既存のまま、全ての塗装新設
 下地処理の上、DP塗装

⑦ 北側道路 出入口(東)扉改修図 1:30



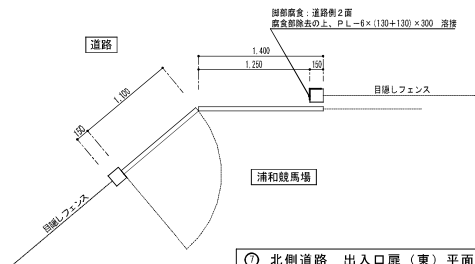
⑦ 北側道路 出入口扉(東)立面図(競馬場側) 1:30

⑦ 北側道路 出入口扉(東)立面図(道路側) 1:30

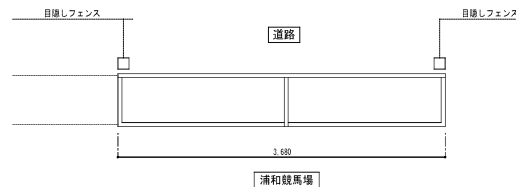


⑦ 南側道路 出入口扉 立面図(競馬場側) 1:30

⑦ 南側道路 出入口扉 立面図(道路側) 1:30



⑦ 北側道路 出入口扉(東)平面図 1:30



⑦ 南側道路 出入口扉 平面図 1:30

□既存出入口扉: 鋼板等下地、SOP塗装
 ■塗装改修: 出入口扉は既存のまま、全ての塗装新設
 下地処理の上、DP塗装

※ 特記事項

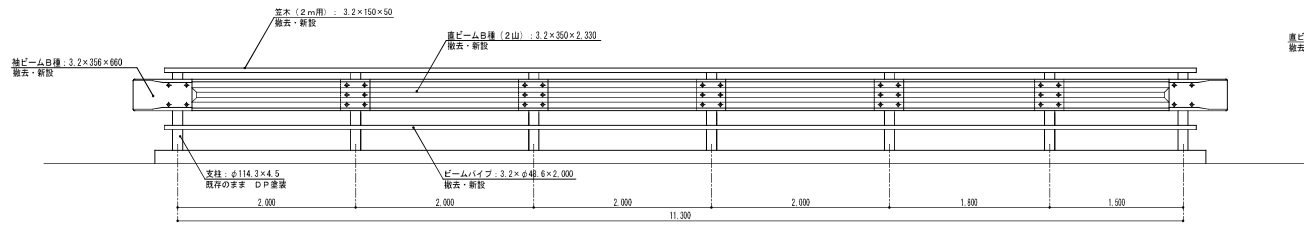
埼玉県
浦和競馬組合

課長 副課長 主幹 主査 担当
 阿部 誠司

1級67701
工藤 孝

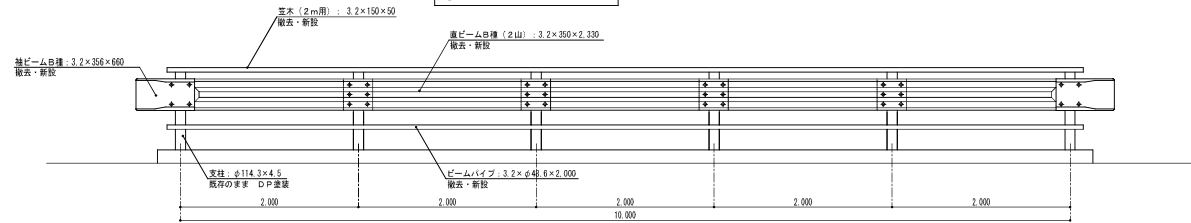
浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び
落下防止用ネット新設等改修工事
 A-06
 ⑦南北道路 出入口扉改修図

2022年 3月
 一級建築士事務所 (株) 工藤 孝 建築設計事務所



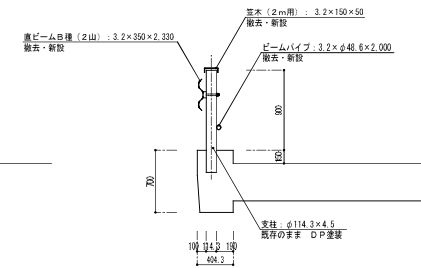
③ 北側通路立面図 1:30

※ブラケット、ボルト、ナットは全て撤去・新設とする

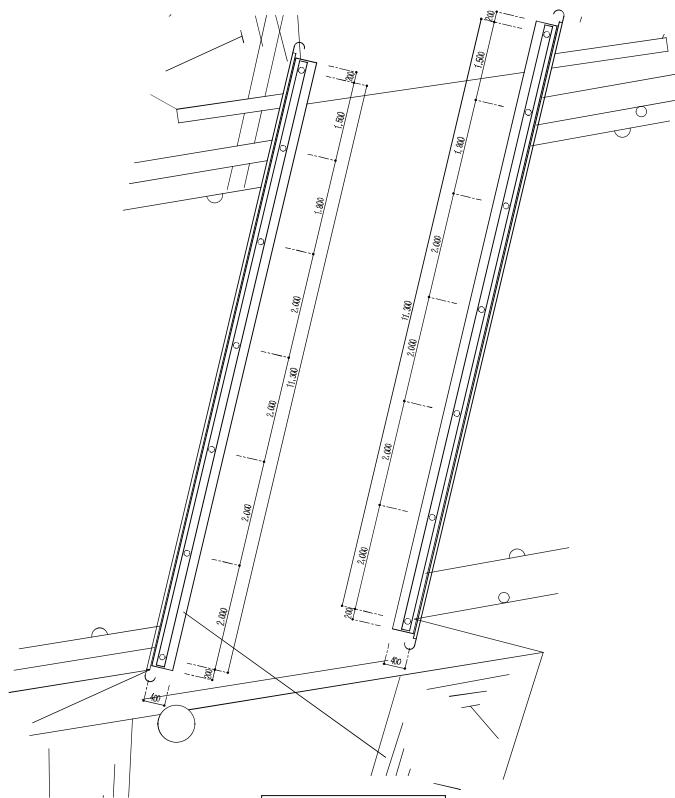


④ 南側通路立面図 1:30

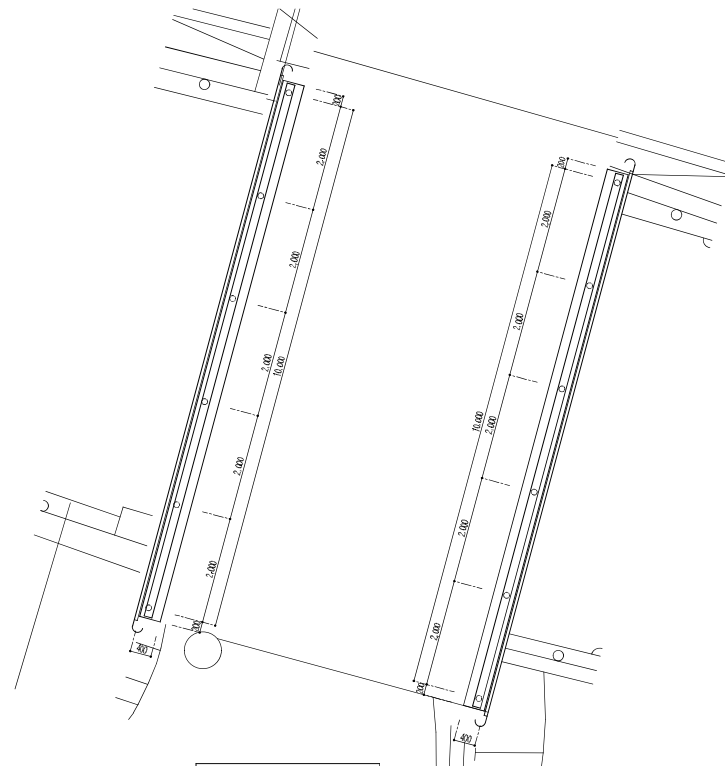
※ブラケット、ボルト、ナットは全て撤去・新設とする



断面図 1:30



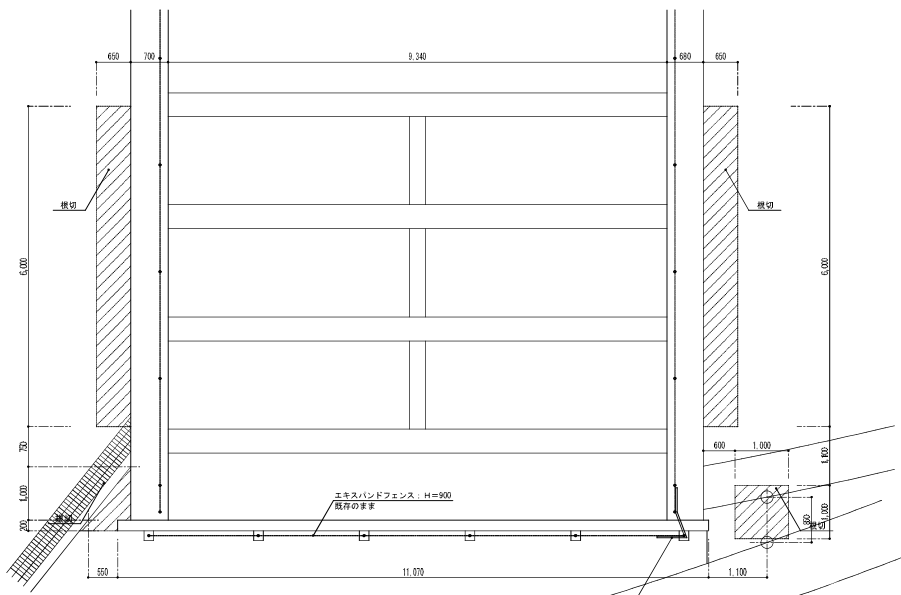
④ 北側通路平面図 1:50



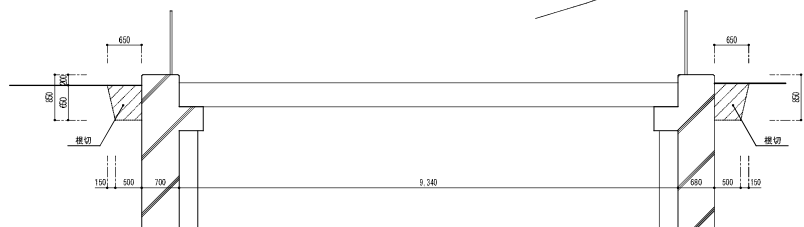
③ 南側通路平面図 1:50

※ 特記事項

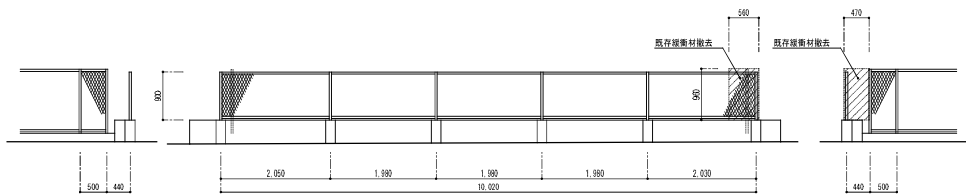
埼玉県 浦和競馬組合	課長	副課長	主幹	主査	担当	1級67701 工藤 孝	1.6.0 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事	4.1.1
						阿部 誠司	A-07	③④南北道路 橋上ガードレール改修図
							2022年 3月	TRR 一級建築士事務所(株) 工藤 孝 建築設計事務所



平面詳細図 1:50



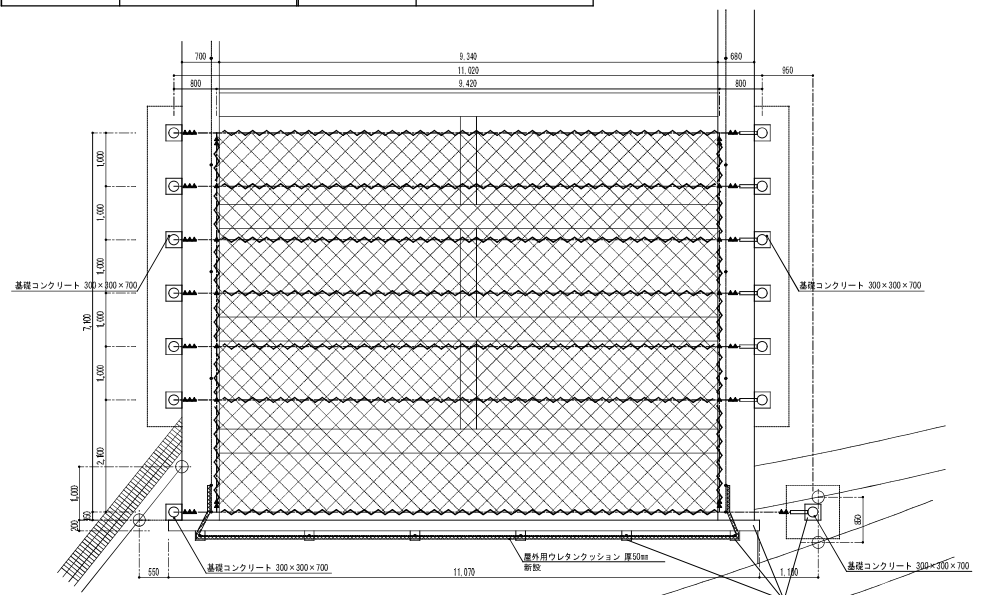
断面詳細図 1:50



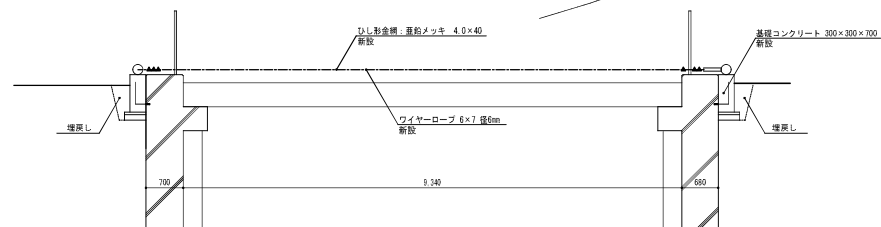
フェンス立面図 1:50

改修前

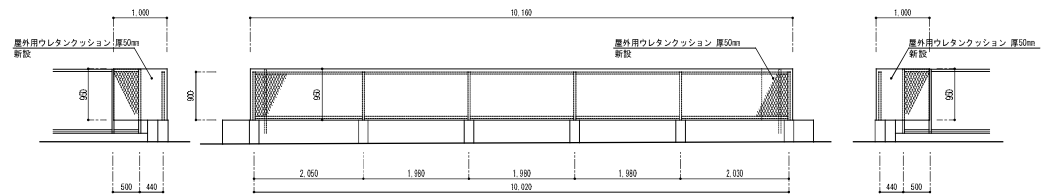
記号	変更		
	ひし形金網: 亜鉛メッキ φ4.0×40×40		ロングアイボルトM20 先端ナット付 シャックル径16 鉛直ステンシル M14
	ワイヤーロープ 6×24 径6mm		ロングアイボルト M20 先端ナット付
	結合コイル φ4.0 外径70		ワイヤークリップ F8



平面詳細図 1:50



断面詳細図 1:50



フェンス立面図 1:50

改修後

※ 特記事項

埼玉県
浦和競馬組合

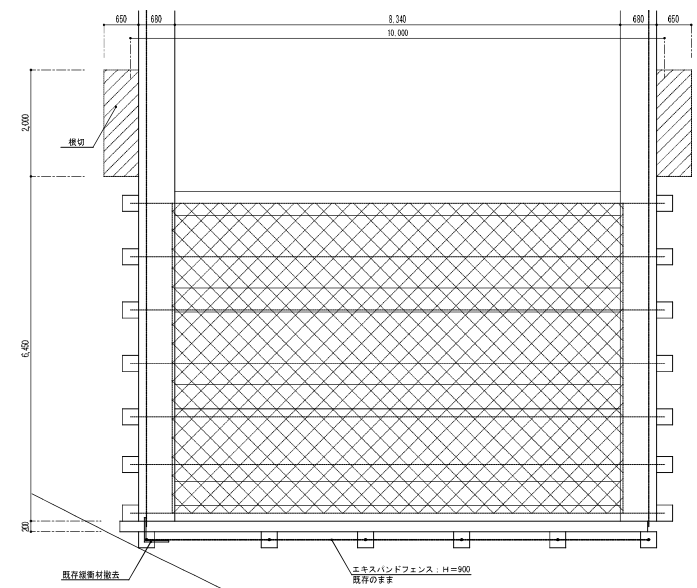
課長 副課長 主幹 主査 担当
1級67701
工藤 孝

1.00 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び
落下防止用ネット新設等改修工事
0300 A-08 030000 030000
0300 阿部 誠司
0300 2022年 3月
0300 一般建築士事務所(株) 工藤 孝 建築設計事務所

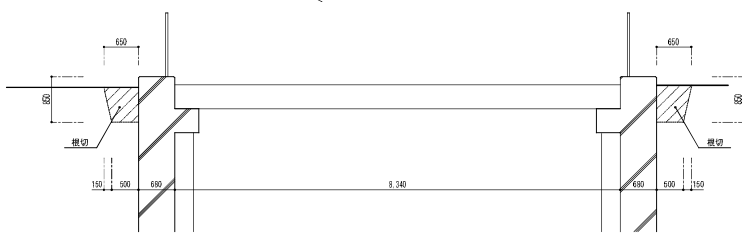
図号 (A1) 1:50
(A2) 1:100



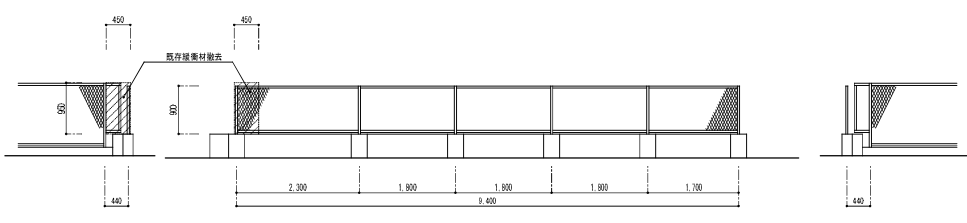
記号	改修	記号	改修
	ひし形金網: 亜鉛メッキ φ4.0×40×40		ロングアイボルトM20 先端ナット付 シャックル径16 防錆タンバシクル M14
	ワイヤーロープ 6×24 径6mm		ロングアイボルト M20 先端ナット付
	組合コイル φ4.9 外径70		ワイヤークリップ F8



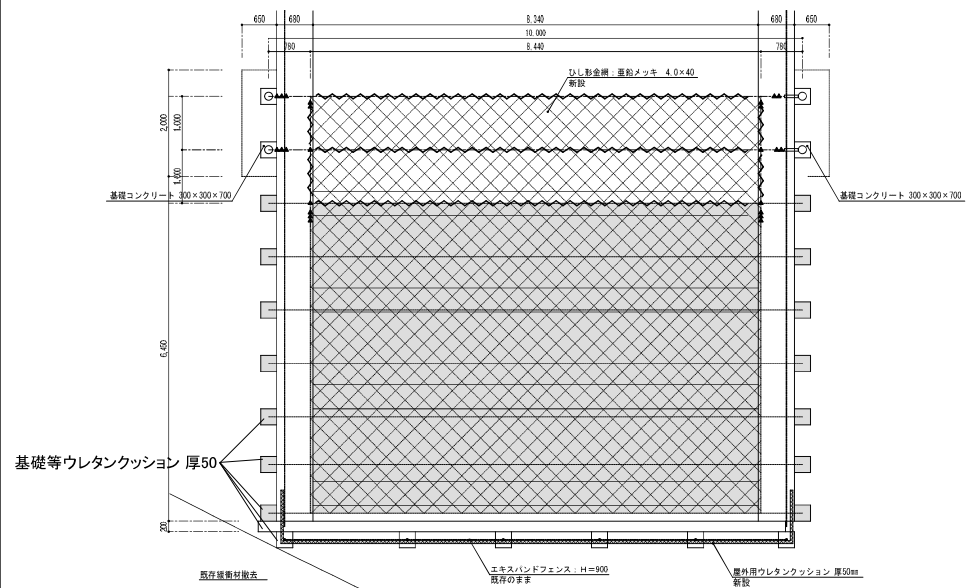
平面詳細図 1:50



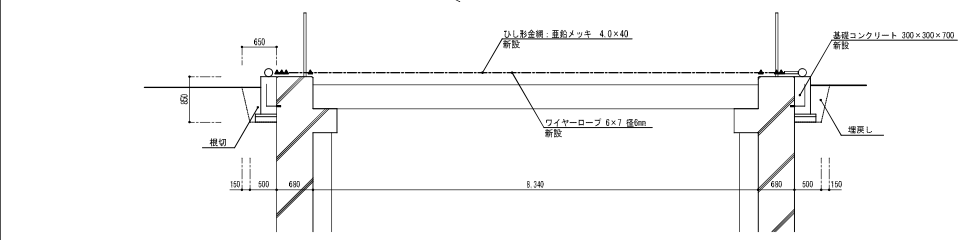
断面詳細図 1:50



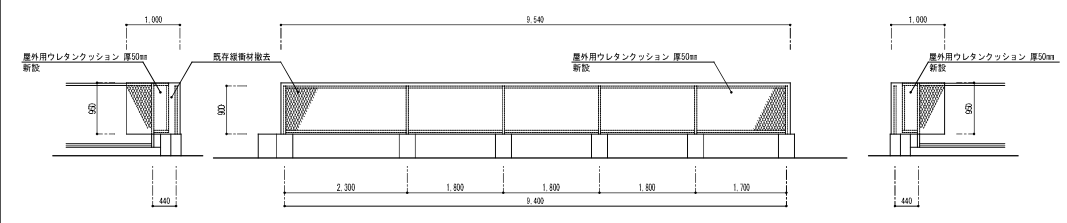
フェンス立面図 1:50



平面詳細図 1:50



断面詳細図 1:50



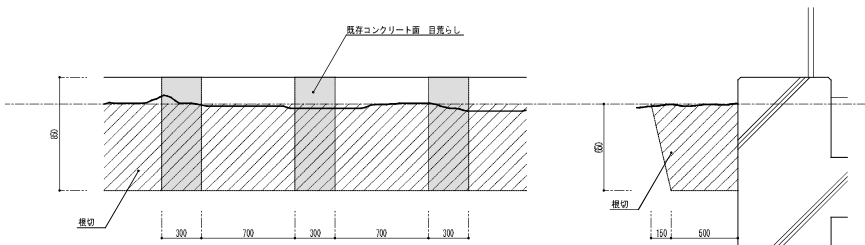
フェンス立面図 1:50

改修前

改修後

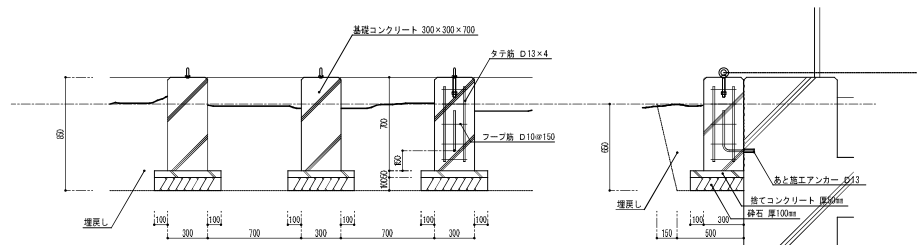
※ 特記事項

埼玉県 浦和競馬組合	課長 副課長 主幹 主査 担当	1級67701 工藤 孝	1*0 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事 A-09	2022年 3月	1*1 (A1) 1:50 (A3) 1:100 一般建築士事務所 (株) 工藤 孝 建築設計事務所
---------------	-----------------------------	-----------------	---	----------	--

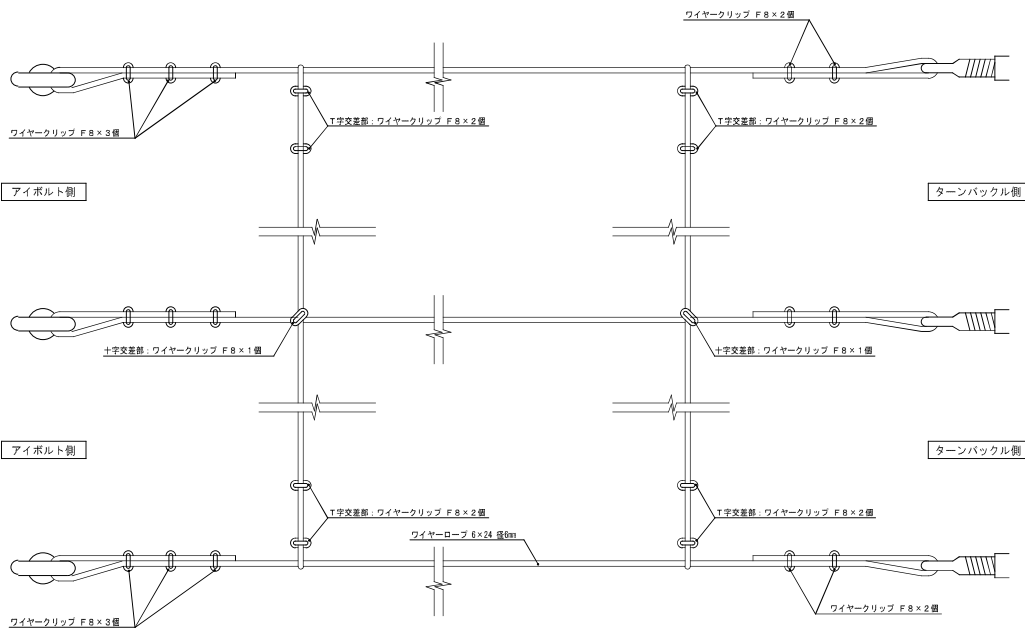


コンクリート基礎断面詳細図 1:20

改修前

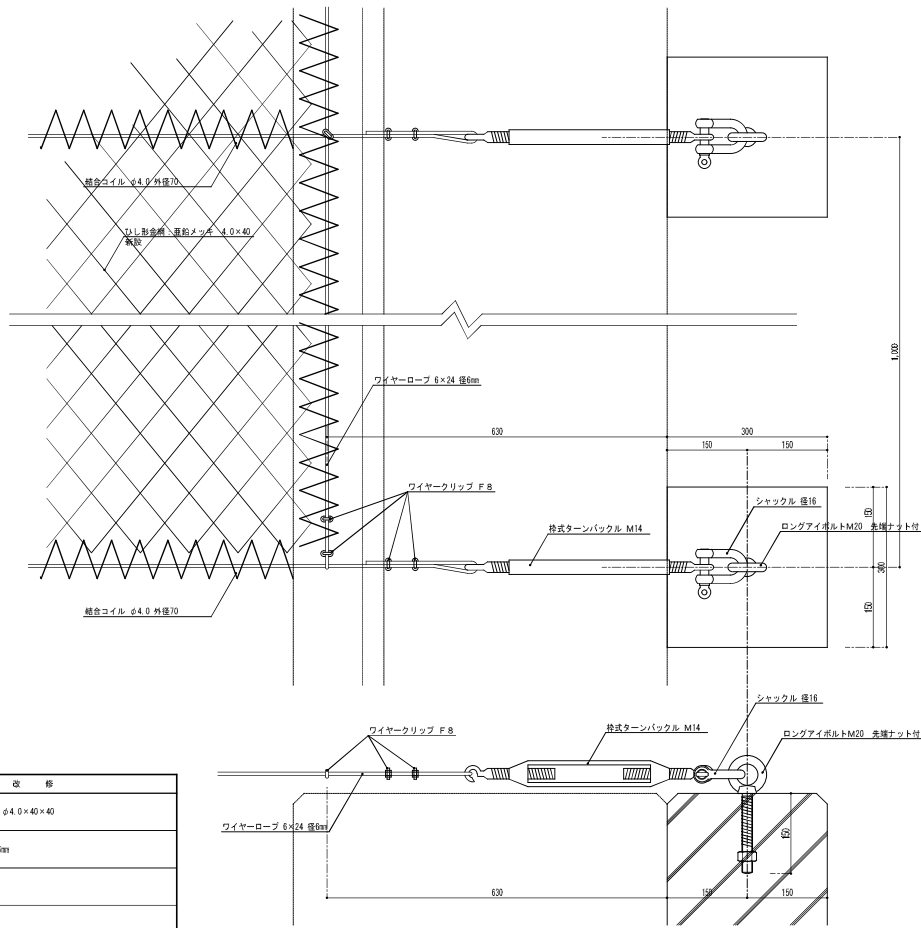


コンクリート基礎断面詳細図 1:20



ワイヤークリップ結束図 1:3

記号	改修
	ひし形金網: 菱形メッキ φ4.0×40×40
	ワイヤロープ 6×24 径6mm
	結合コイル φ4.0 外径70
	ワイヤークリップ F8



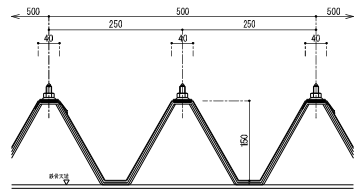
落下防止ネット詳細図 1:5

改修後

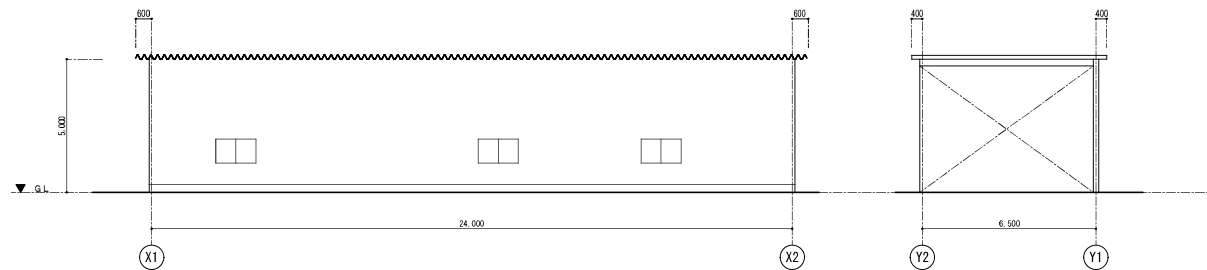
※ 特記事項

埼玉県 浦和競馬組合	課長 副課長 主幹 主査 担当	1級67701 工藤 孝 A-10 阿部 誠司 2022年 3月	浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事 競走馬落下防止ネット 詳細図 (改修前・改修後)	1/5, 20 1/10, 40 IIRI 一般建築士事務所 (株) 工藤 孝 建築設計事務所
---------------	-----------------------------	--	--	---

□既設折板屋根、カラー鋼板 山高150
 ■塗装改修、屋根表面の塗膜剥離、下地処理の上、DP塗料
 (ポリト等も含む)

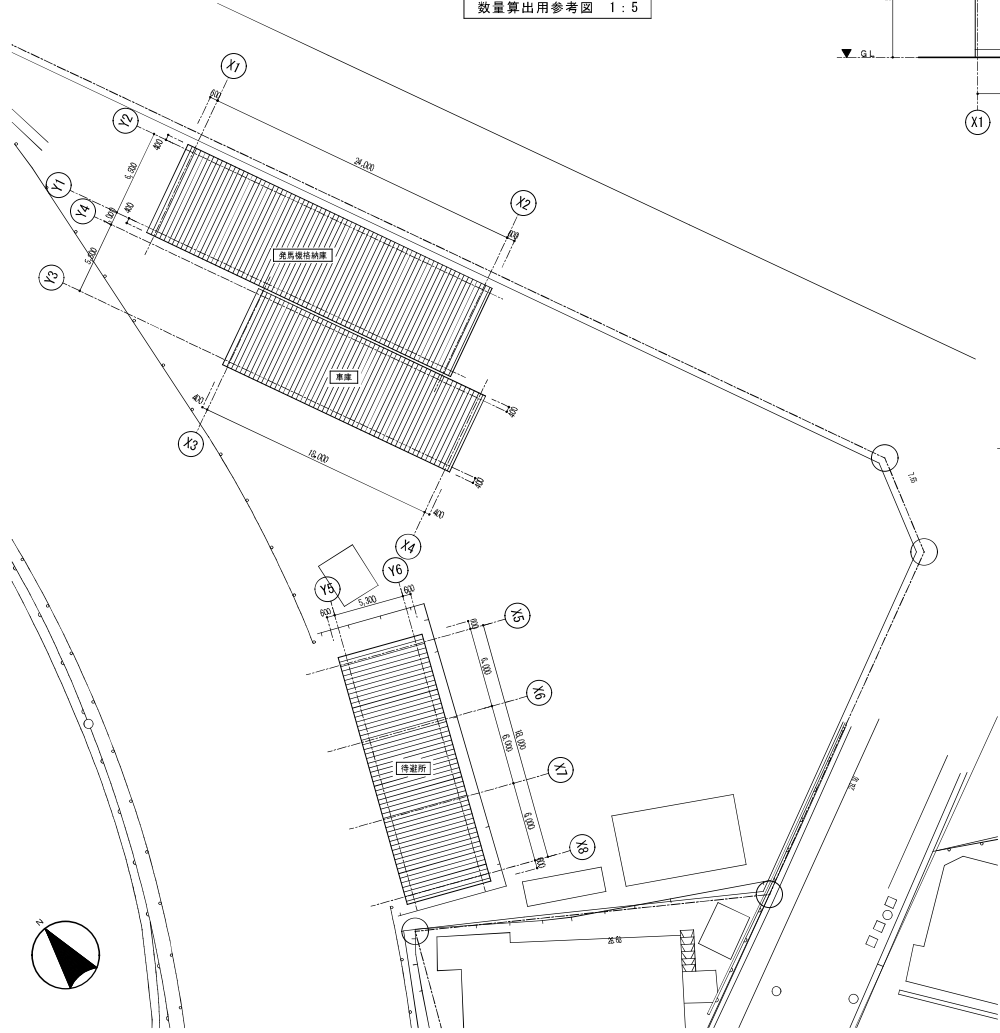


数量算出用参考図 1:5

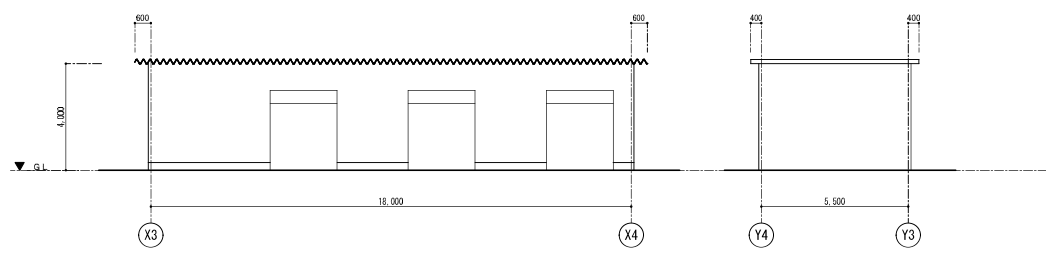


発馬機格納庫 西側立面図 1:100

発馬機格納庫 北側立面図 1:100

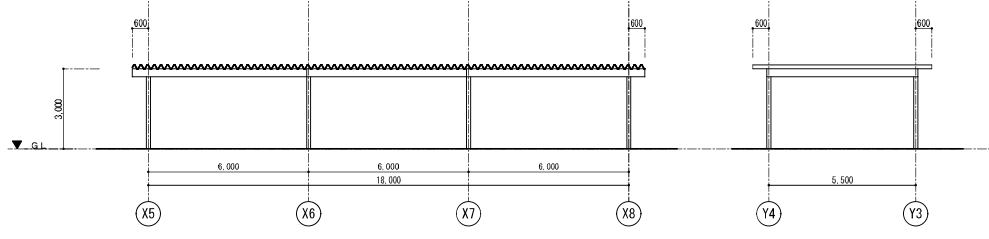


配置図 1:200



車庫 西側立面図 1:100

車庫 北側立面図 1:100

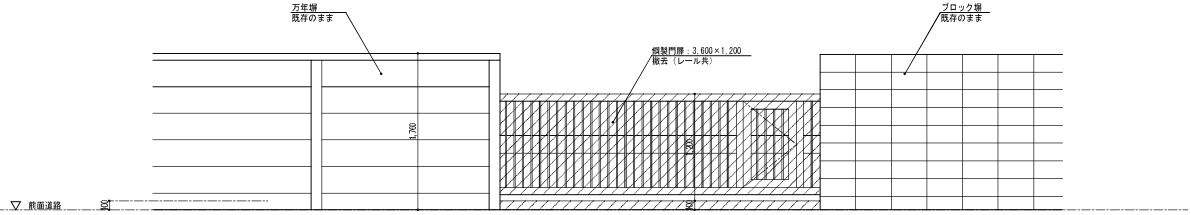


待避所 西側立面図 1:100

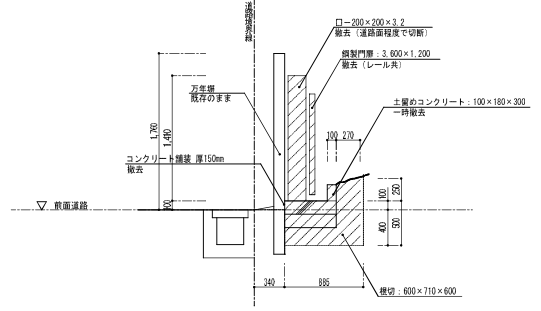
待避所 北側立面図 1:100

※ 特記事項

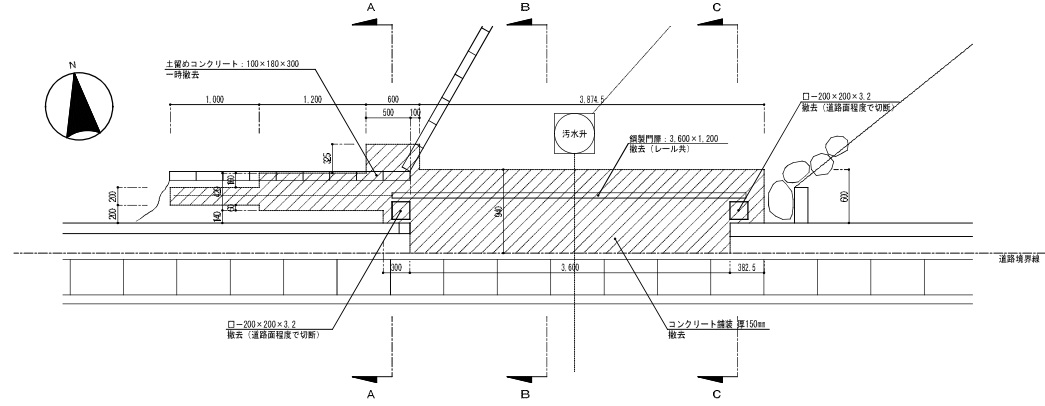
埼玉県 浦和競馬組合	課長	副課長	主幹	主査	担当	1級67701 工藤 孝	1.5.0 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事	1.10.0
	阿部 誠司					A-11	⑧2コーナー 発馬機格納庫、 車庫、待避所 改修図	1.10.200, 400
	2022年 3月					TRM	一級建築士事務所 (株) 工藤 孝 建築設計事務所	



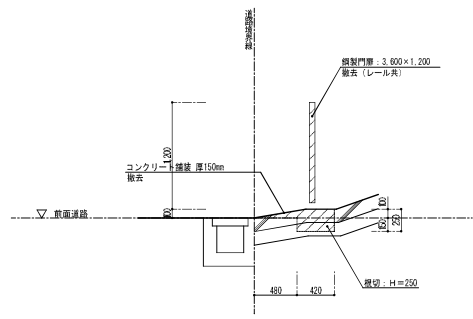
南側立面図 1:30



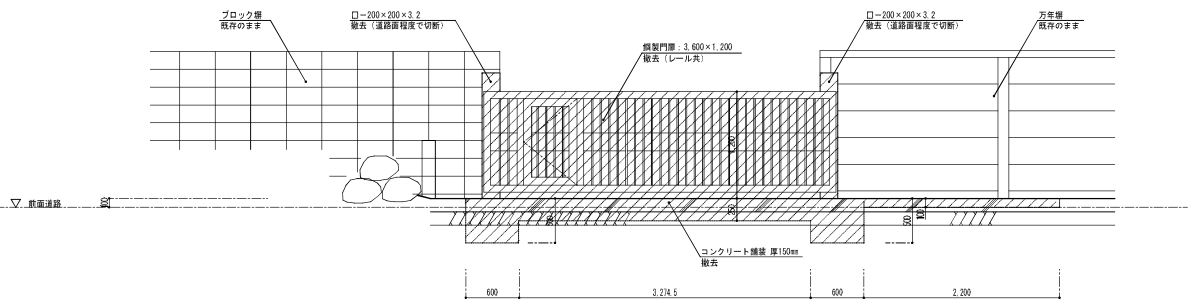
A-A断面詳細図 1:30



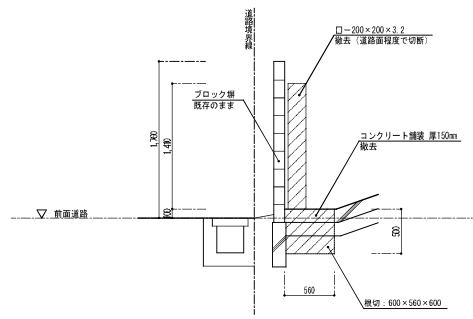
平面詳細図 1:30



B-B断面詳細図 1:30



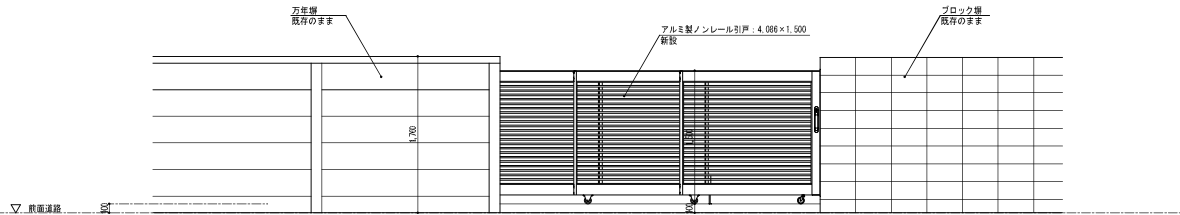
北側立面図 1:30



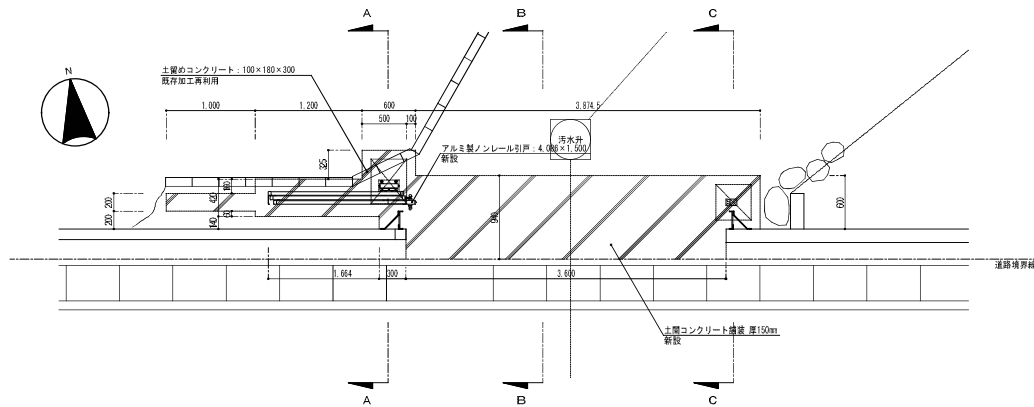
C-C断面詳細図 1:30

改修前

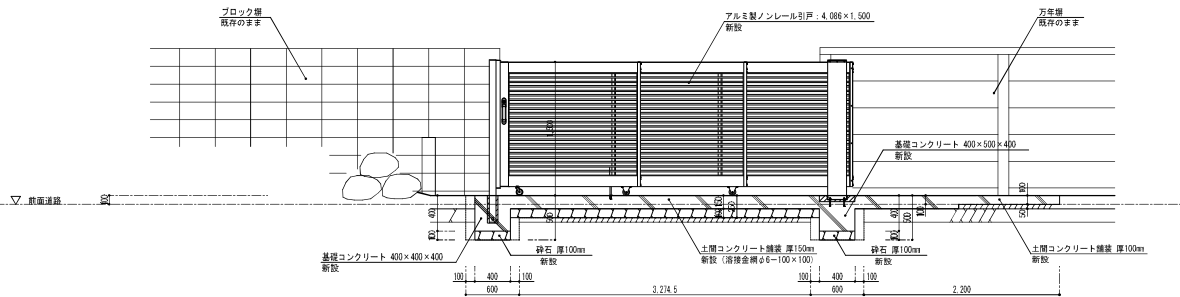
※ 特記事項	埼玉県	課長	副課長	主幹	主査	担当	1級67701 工事 李	1.6.0 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事	※11
	浦和競馬組合						阿部 誠司	※12 ⑨3コーナー審判棟敷地 門扉改修図 (改修前)	※12 (A1) 1:30 (A3) 1:60
							2022年 3月	TRN 一級建築士事務所(株) 工藤 孝 建築設計事務所	



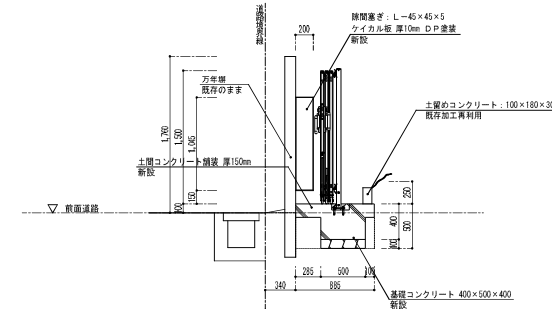
南側立面図 1:30



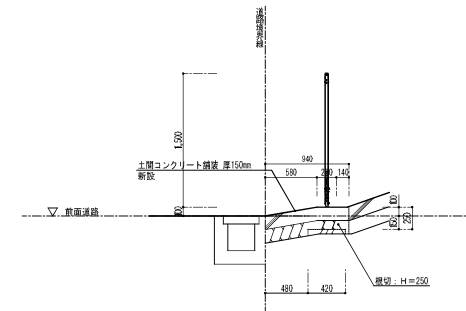
平面詳細図 1:30



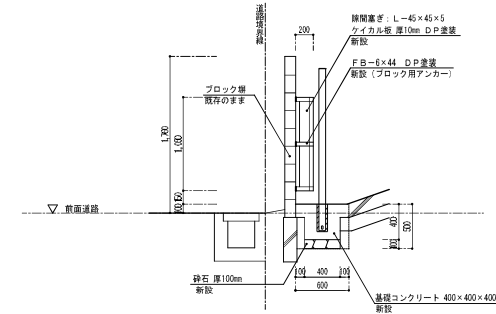
北側立面図 1:30



A-A断面詳細図 1:30



B-B断面詳細図 1:30

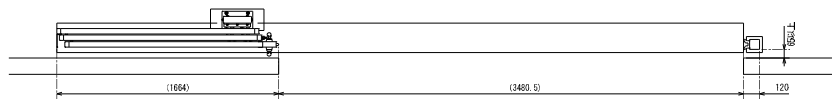


C-C断面詳細図 1:30

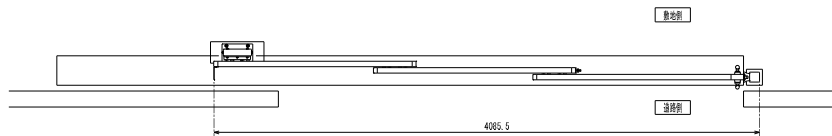
改修後

※ 特記事項

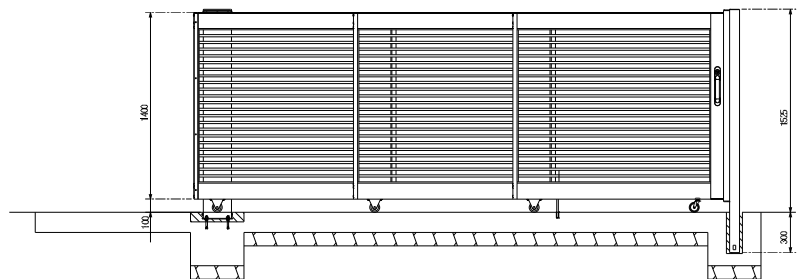
埼玉県 浦和競馬組合	課長	副課長	主幹	主査	担当	1級67701 工藤 孝	1.0.0 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事	1.0.0
						A-13	③3コーナー審判棟敷地 門扉改修図 (改修後)	(A1)1:30 (A3)1:60
						2022年 3月	TRR 一級建築士事務所 (株) 工藤 孝 建築設計事務所	



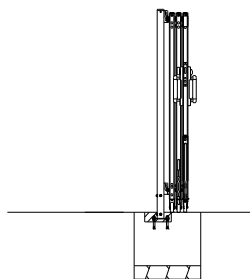
開放時平面図 1:20



閉鎖時平面図 1:20



立面図 1:20

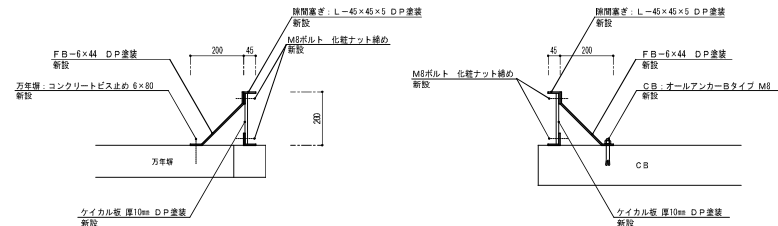


側面図 1:20

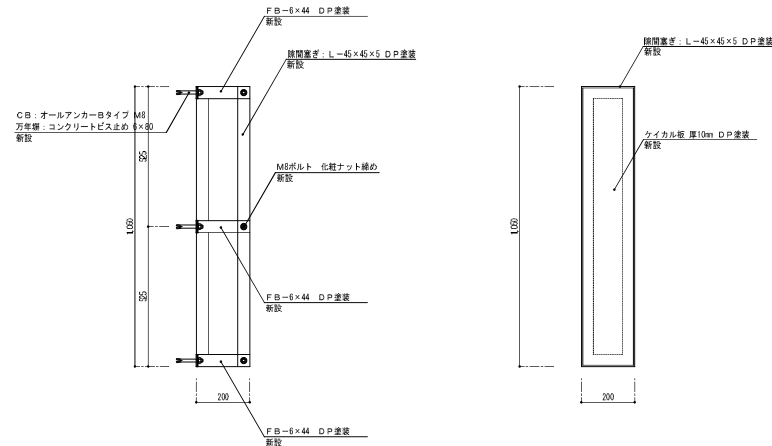
※参考製番(四国化成)アルミ製ノンレール引戸

主要部材	アルミ押出型材
型式コード	STG1R-4014S
商品名	スタッキング引戸1型

改修後



隙間塞ぎ平面詳細図 1:10



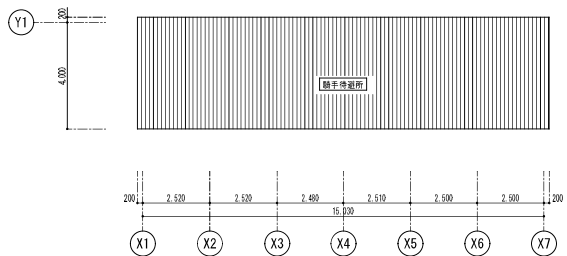
隙間塞ぎ固定側立面図 1:10

隙間塞ぎ通路側立面図 1:10

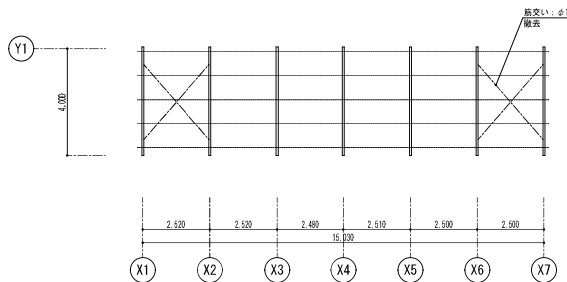
改修後

※ 特記事項

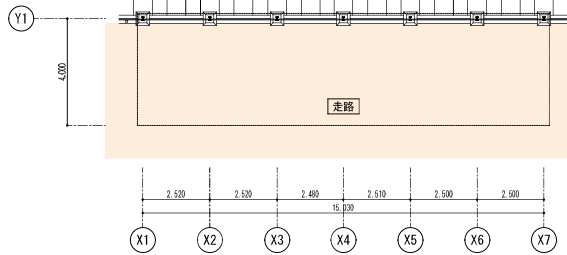
工 種 名	1級67701 工 種 名	1.00 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び落下防止用ネット新設等改修工事	図 号	(A1)1:30 (A3)1:50
図 部 図 司	図 部 図 司	A-14	図 名	③3コーナー審判棟敷地 門扉詳細図 (改修後)
日 付	日 付	2022年 3月	設 計 者	一級建築士事務所 (株) 工 藤 孝 建築設計事務所



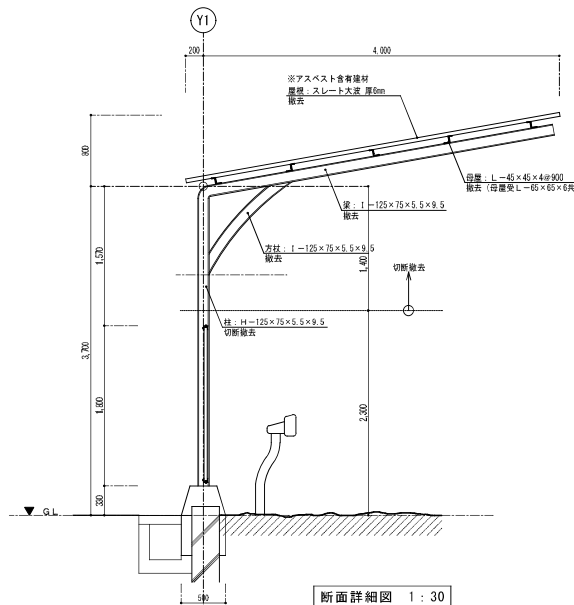
屋根伏図 1:100



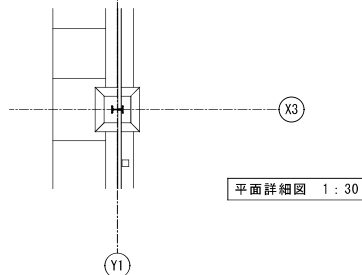
屋根鉄骨梁伏図 1:100



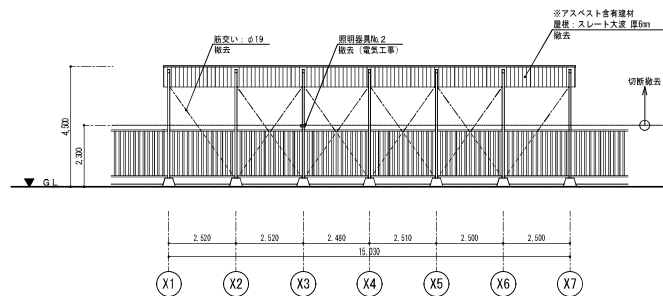
平面図 1:100



断面詳細図 1:30

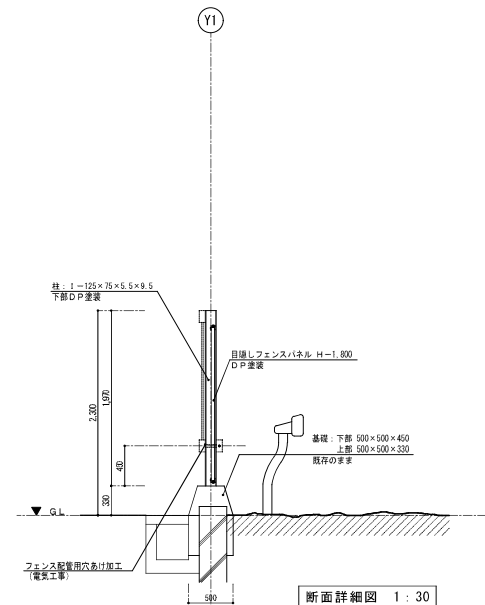


平面詳細図 1:30

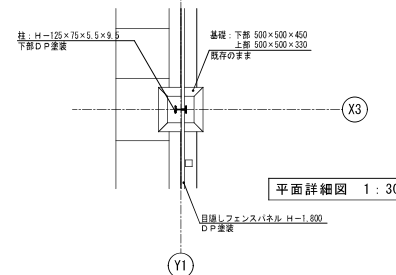


立面図 1:100

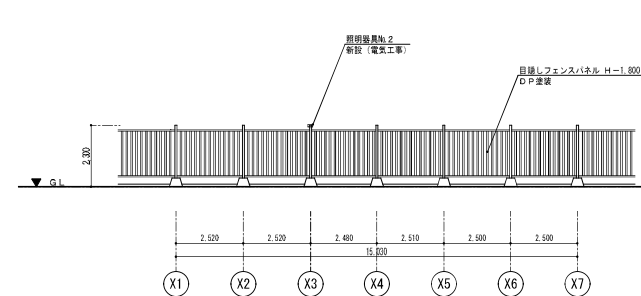
改修前



断面詳細図 1:30



平面詳細図 1:30



立面図 1:100

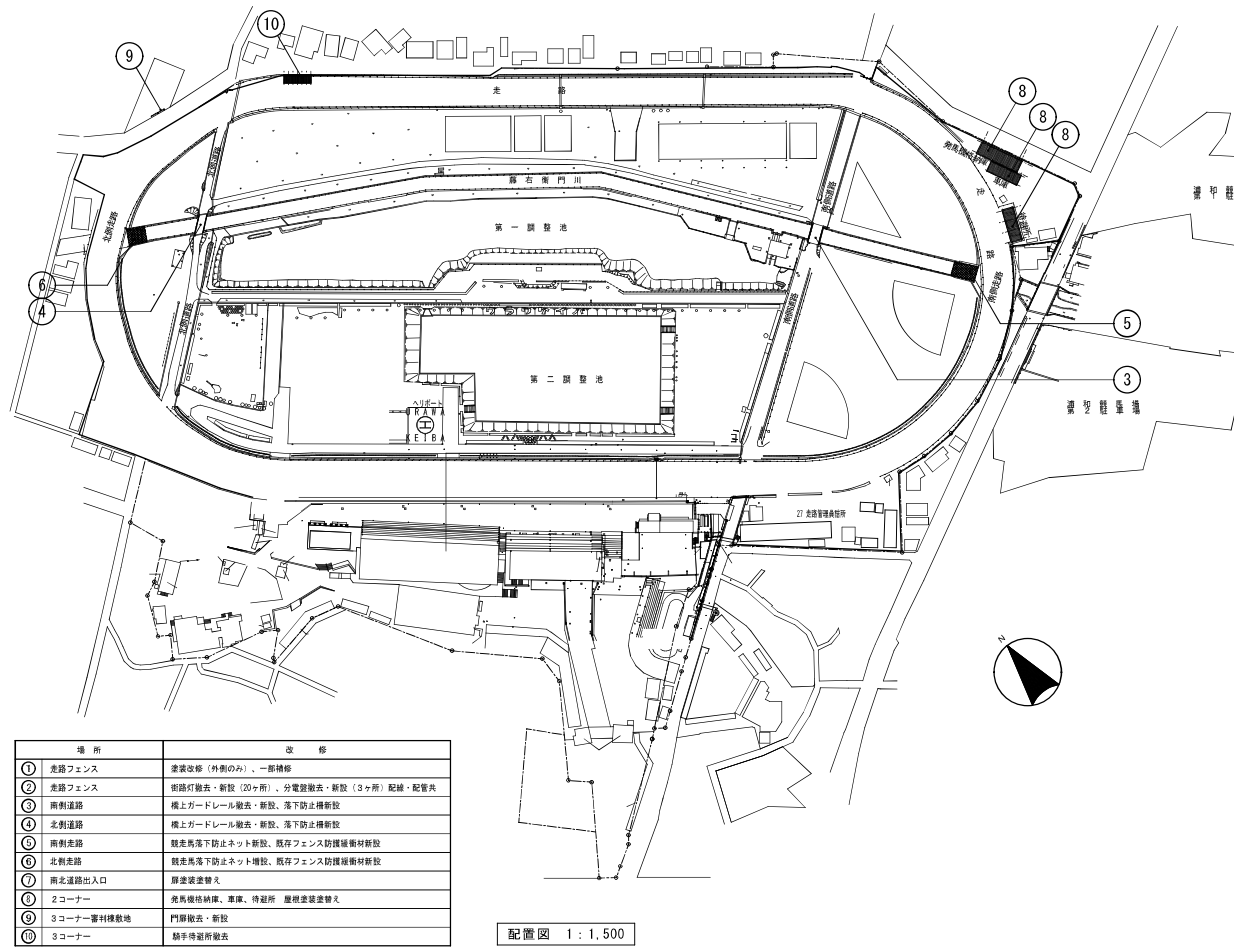
改修後

※ 特記事項

埼玉県
浦和競馬組合

課長	副課長	主幹	主査	担当	設計	1級67701 工藤 孝	1.00	浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事	0.01
					監理	阿部 誠司	0.0000	⑩3コーナー 騎手待避所 改修図 (改修前・改修後)	0.01
					日付	2022年 3月			0.01

TRR 一級建築士事務所 (株) 工藤 孝 建築設計事務所

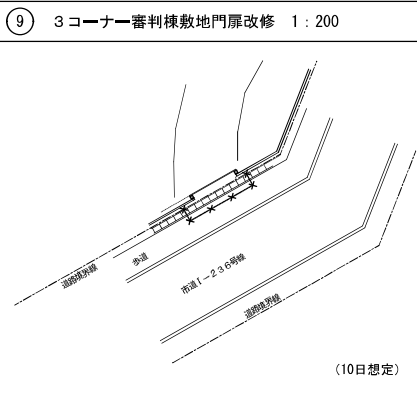
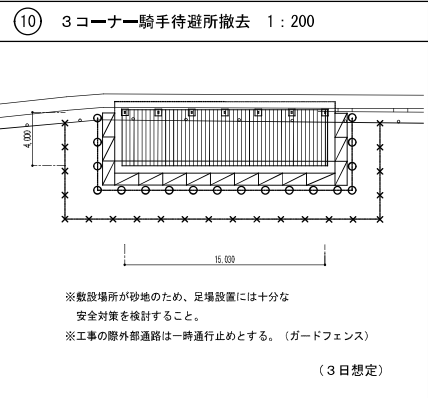
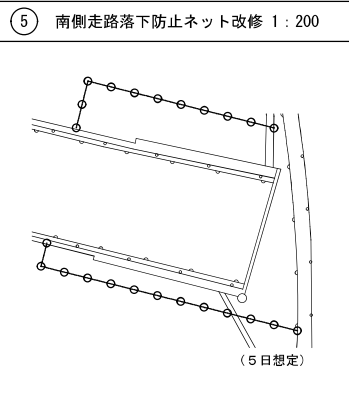
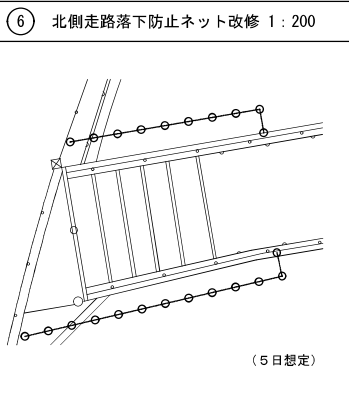
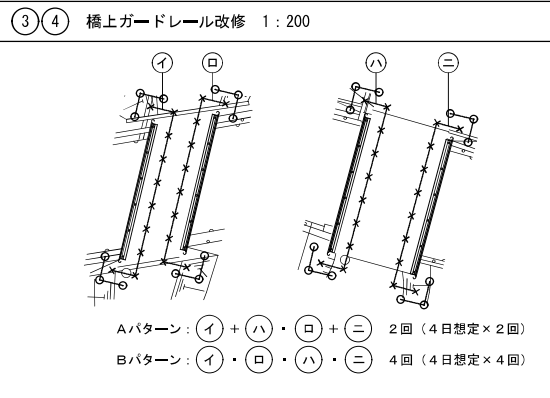
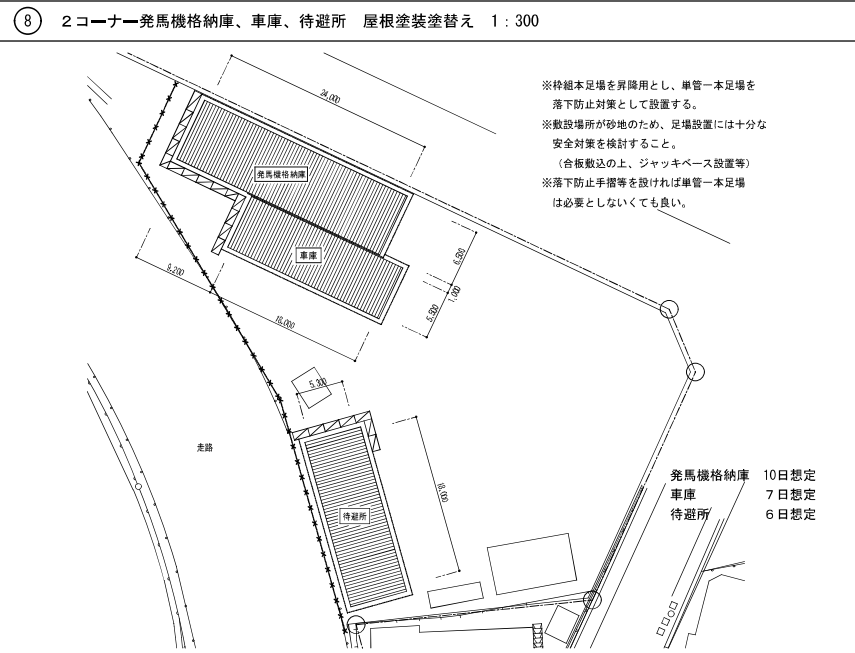


■ 仮設計画について
 ・ 必要な場合は道路占用、道路使用許可を取得すること。
 ・ 道路使用の範囲、期間等は施工可能範囲に伴い調査、施設管理者と相談の上、決定するものとする。
 ・ 種別は基本的に既存のままとする。

- 凡例
- ×-× ガードフェンス H=1.8m
 - A型バリアード
 - ⊗ 交通誘導員
 - ▭ 枠組本足場 (W=900)
 - ▭ 単管一本足場
 - ▭ 脚立足場

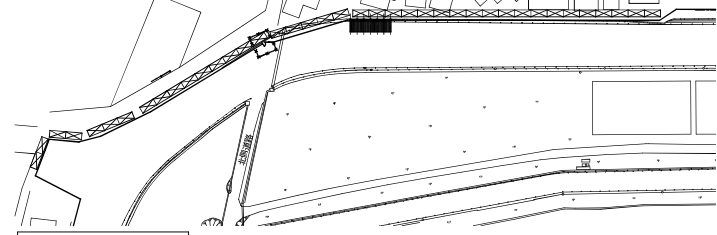
場所	改修
① 走路フェンス	塗装改修(外側のみ)、一部補修
② 走路フェンス	前照灯撤去・新設(20ヶ所)、分電盤撤去・新設(3ヶ所)配線・配管先
③ 南側走路	橋上ガードレール撤去・新設、落下防止柵新設
④ 北側走路	橋上ガードレール撤去・新設、落下防止柵新設
⑤ 南側走路	競走馬落下防止ネット新設、既存フェンス防護欄材新設
⑥ 北側走路	競走馬落下防止ネット新設、既存フェンス防護欄材新設
⑦ 雨水通路出入口	扉塗装塗り替え
⑧ 2コーナー	売馬機格納庫、車庫、待避所 屋根塗装塗り替え
⑨ 3コーナー-審判棟敷地	門扉撤去・新設
⑩ 3コーナー	騎手待避所撤去

配置図 1 : 1,500



※ 特記事項

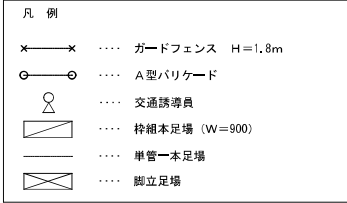
※表記のない箇所も脚立足場の範囲とする



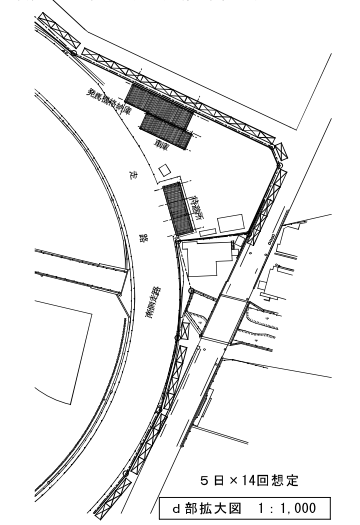
b部拡大図 1:1,000

5日×15回想定

■敷設計画について
 ・必要な場合は道路占用、道路使用許可を取得すること。
 (道路使用の範囲、期間等は施工可能範囲に伴い適宜、施設管理者と期の上、決定するものとする)
 ・植栽は基本的に既存のままでする。
 ・脚立足場が設置できない瓦葺等も養生シートを敷き込み塗装等の飛散防止対策を行う。



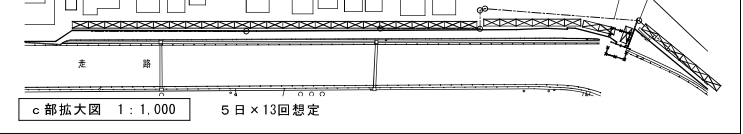
※表記のない箇所も脚立足場の範囲とする



d部拡大図 1:1,000

5日×14回想定

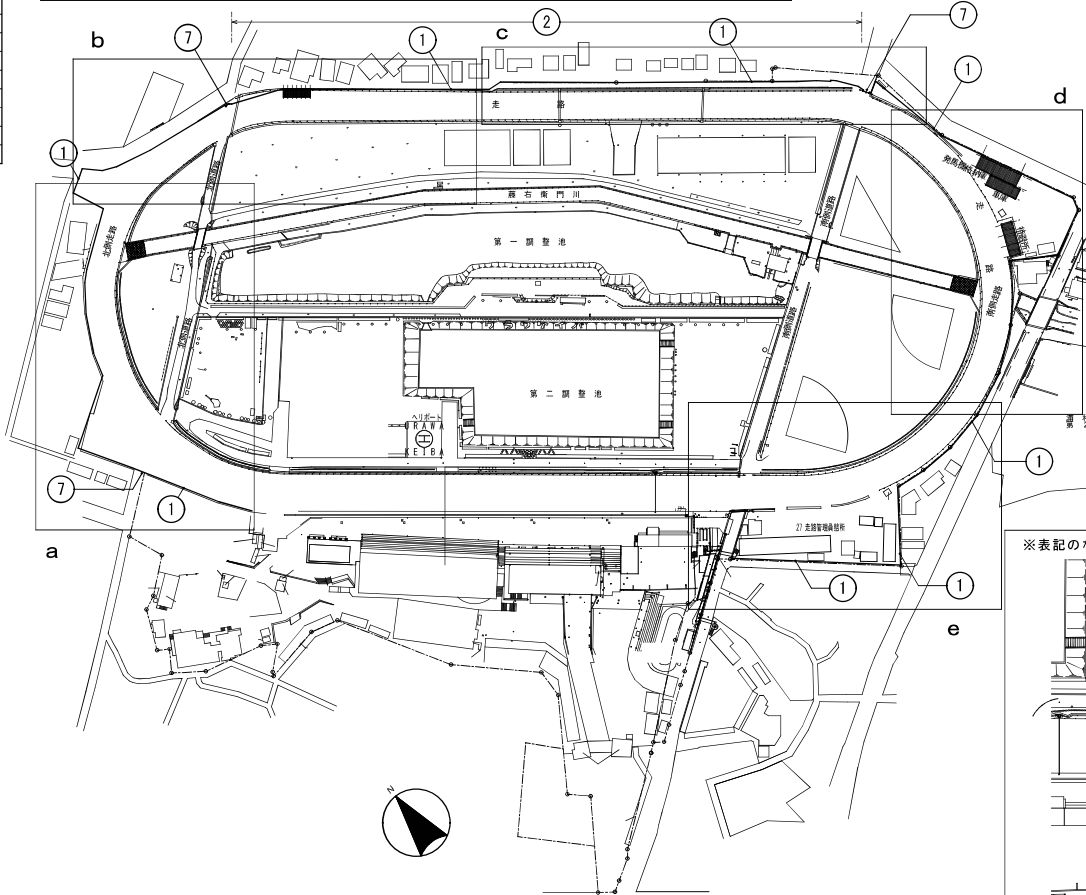
※表記のない箇所も脚立足場の範囲とする



c部拡大図 1:1,000

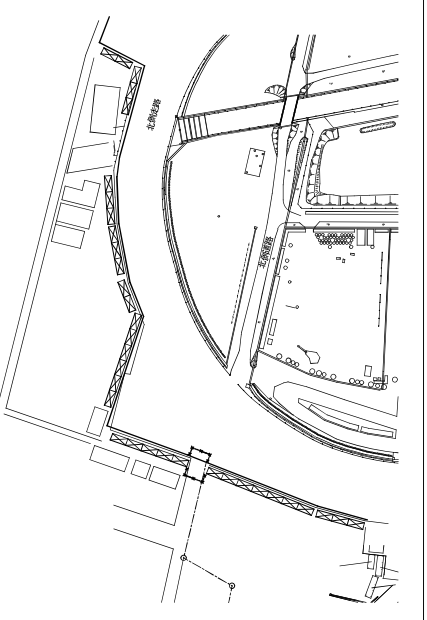
5日×13回想定

場所	改修
① 売路フェンス	塗装改修(外側のみ)、一部補修
② 売路フェンス	街路灯撤去・新設(20ヶ所)、分電盤撤去・新設(3ヶ所)配線・配管共
③ 南側道路	路上ガードレール撤去・新設、落下防止柵新設
④ 北側道路	路上ガードレール撤去・新設、落下防止柵新設
⑤ 南側道路	競走馬落下防止ネット新設、既存フェンス防護柵材新設
⑥ 北側道路	競走馬落下防止ネット増設、既存フェンス防護柵材新設
⑦ 南北道路出入口	扉塗装改修
⑧ 2コーナー	免傷柵格納庫、車庫、待避所 屋根塗装改修
⑨ 3コーナー-審判棟敷地	門扉撤去・新設
⑩ 3コーナー	勝手待避所撤去



配置図 1:1,500

※表記のない箇所も脚立足場の範囲とする

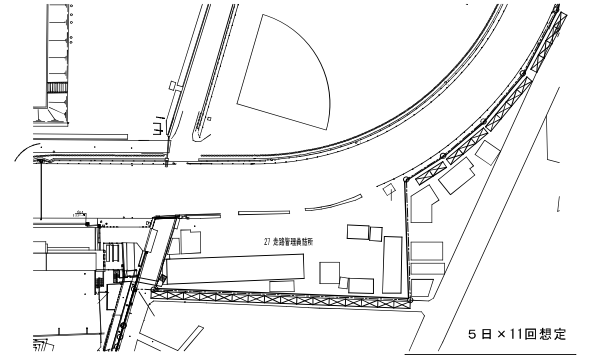


a部拡大図 1:1,000

5日×12回想定

① 走路フェンス塗装改修、② 街路灯改修、
 ⑦ 出入口塗装改修にはガードフェンス、
 脚立足場、床養生シートを作業範囲毎に
 全面配置とする。(交通誘導員適宜)

※表記のない箇所も脚立足場の範囲とする

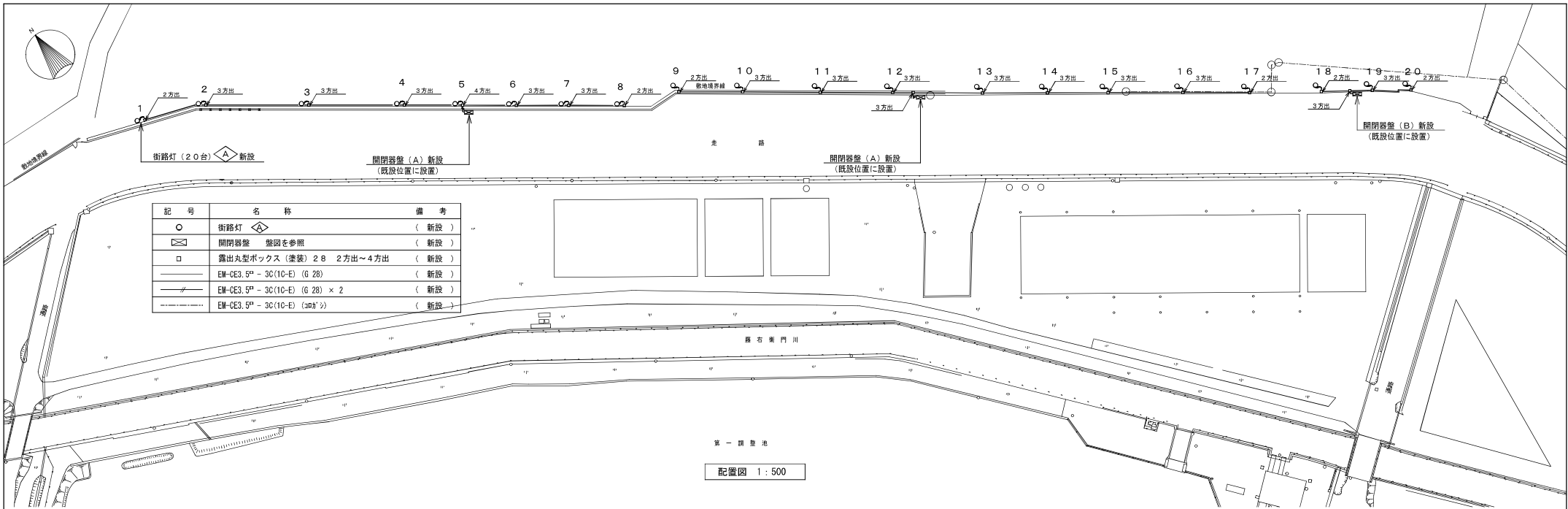


e部拡大図 1:1,000

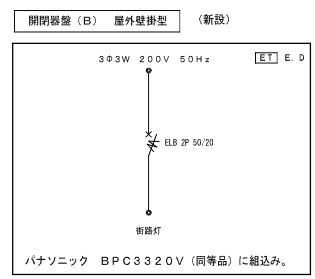
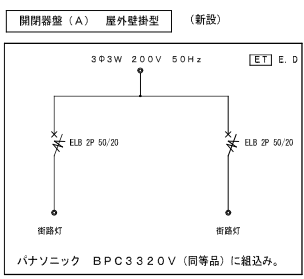
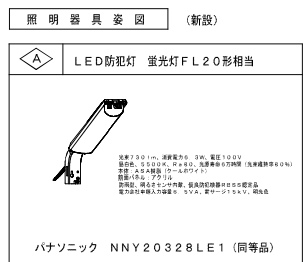
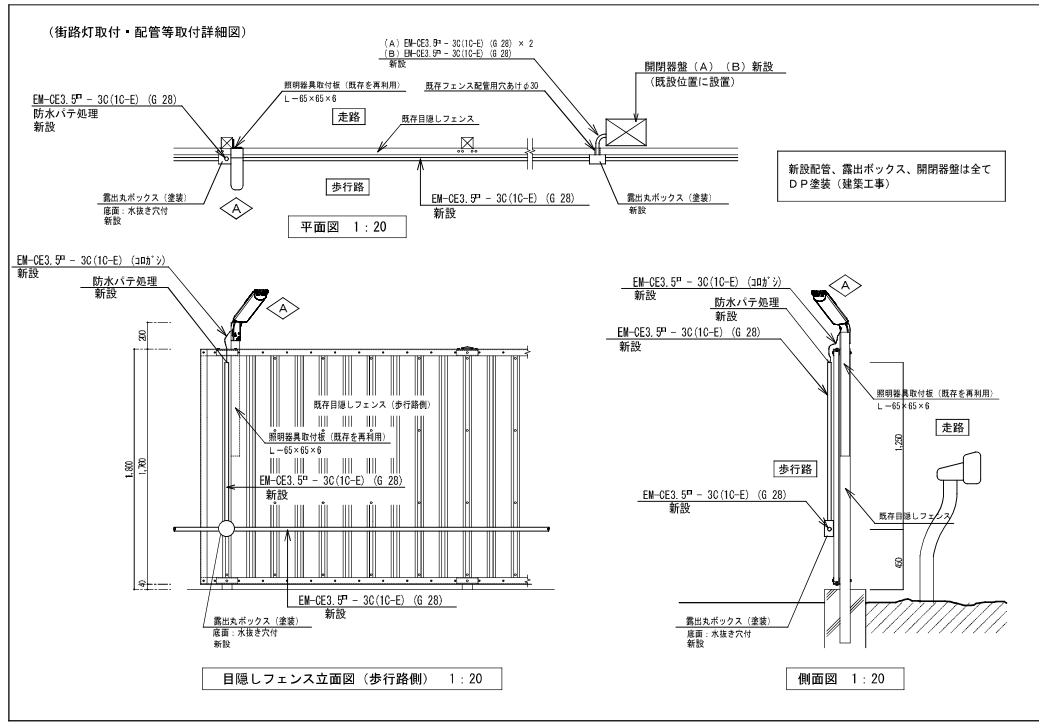
5日×11回想定

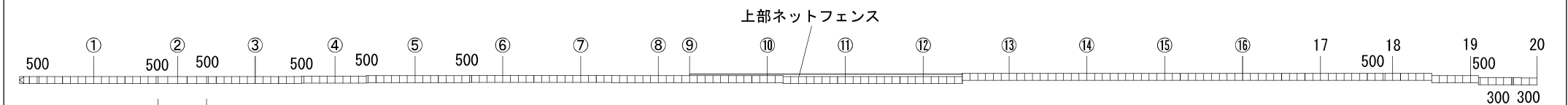
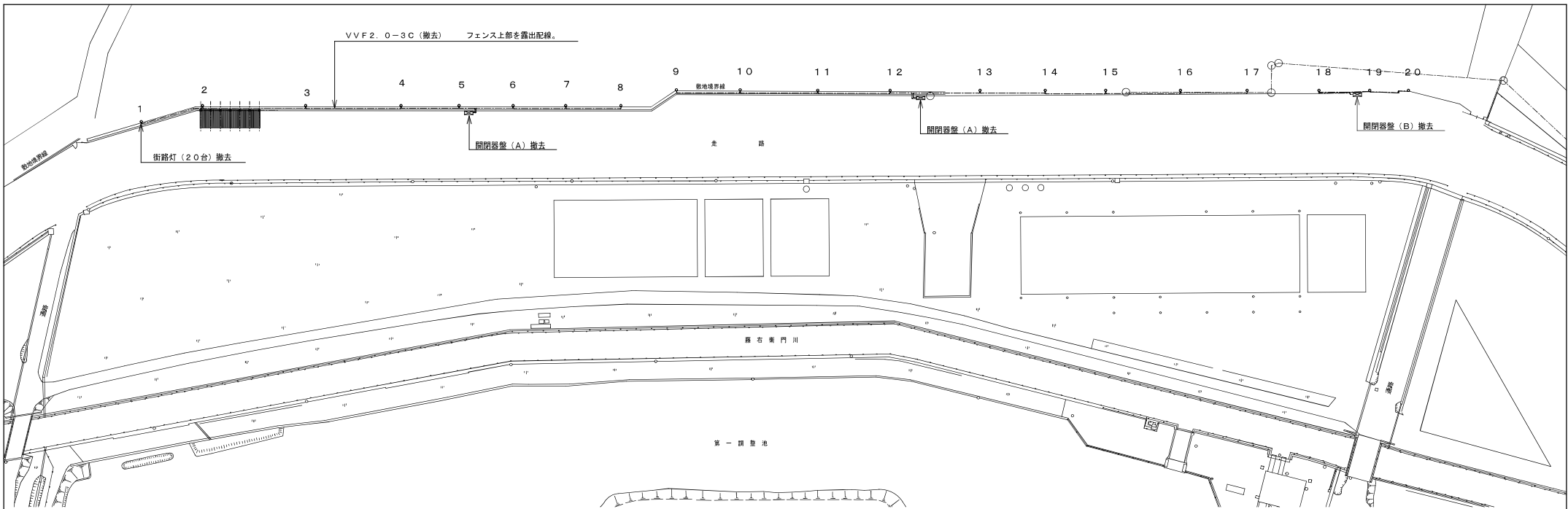
※ 特記事項

埼玉県 浦和競馬組合	課長 副課長 主幹 主査 担当	1級314968 阿部 誠司	1.8.0 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事	1.11.0 仮設計画図(2) (参考)	1.11.0 1:1,000, 1:500 (A3) 1:2,000, 3,000
		2022年 3月	1.11.0 仮設計画図(2) (参考)		
			1.11.0 1級建築士事務所(株) 工藤 孝 建築設計事務所		

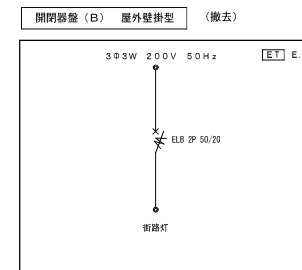
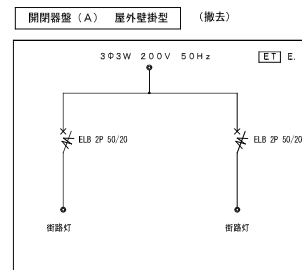


配置図 1:500





支柱@2,000
簡易立面 1:500



配置図 1:500

※ 特記事項

埼玉県 浦和競馬組合	課長	副課長	主幹	主査	担当	設計 1級314968 阿部 誠司	施工 浦和競馬場走路フェンス・出入口扉塗装及び 落下防止用ネット新設等改修工事	図例 (A)1:500 (A5)1:1000
						図例 E-03 阿部 誠司	電灯設備 配置図 (撤去図)	図例 2022年 3月